

日医総研ワーキングペーパー

外来医療費の地域差についての一考察

No. 377

2017年1月25日

日本医師会総合政策研究機構

前田由美子

外来医療費の地域差についての一考察

日本医師会総合政策研究機構（日医総研） 前田由美子

公益社団法人日本医師会 総合医療政策課

キーワード

- ◆ 外来医療費
- ◆ 地域差指数
- ◆ 市町村マップ

ポイント

- ◆ 「経済財政運営と改革の基本方針 2015」は、外来医療費の地域差是正を求めている。筆者もこれまで外来医療費の地域差について、さまざまな分析を行ってきたが、手ごたえのある結果は得られていない。ただ、市町村別の医療費をあれこれと眺める過程で、「気づき」もあったので、そのいくつかを紹介したい。
- ◆ 本稿では、厚生労働省「医療費の地域差分析」の外来地域差指数（市町村国保の入院外・調剤年齢補正後データ）を用いている。地域差指数は、市町村（保険者）で異なる年齢構成を補正し、全国を1として指数化したものである。
- ◆ 外来地域差指数が小さい市町村には、島しょ部や山間部が多い。通院できるところがなく、相対的に受診抑制状態になっているのではないかと。
- ◆ 外来地域差指数が大きい市町村の中には、人口（被保険者数）が少ないために平均値が高く出るところがある。このような市町村で、医療費の地域差の原因を深掘りしていくと、個人の特定につながる心配がある。
- ◆ 地域差指数が大きいところは隣接した市町村でも高く、小さいところでは隣接した市町村でも低い。ひとかたまりで地理的つながりがあることは興味深い。
- ◆ 政府は、外来医療費の地域差解消を求めている。しかし、外来医療費の地域差には机上の分析では説明がつかない多くの事情がある。機械的な分析だけではなく、地元の人々が額を寄せあってこそ、地域差の要因が見えてくるのではないだろうか。

目 次

1. はじめに	1
2. 都道府県別の外来医療費	3
3. 都道府県内の市町村地域差も大きい	6
4. 外来地域差が小さい市町村の事情	8
5. 外来地域差指数が大きい市町村の事情	10
6. まとめ（感想）	12
市町村別 外来（入院外＋調剤）地域差指数マップ.....	付録 1

1. はじめに

「経済財政運営と改革の基本方針 2015」は、外来医療費の地域差是正を求めている¹。筆者もこれまで外来医療費の地域差について、さまざまな分析を試みてきた。しかしある程度の相関は見られるものの、これといった手ごたえはない。それではということで市町村別データにも踏み込んだが、市町村別データはそれこそばらつきが大きく、まったく傾向が出てこない。ただ市町村別の医療費をあれこれと眺める過程で、「気づき」もあった。見当違いな部分もあるかと思うが、多方面からの修正意見、感想を頂けることを期待して、そのいくつかを紹介したい。

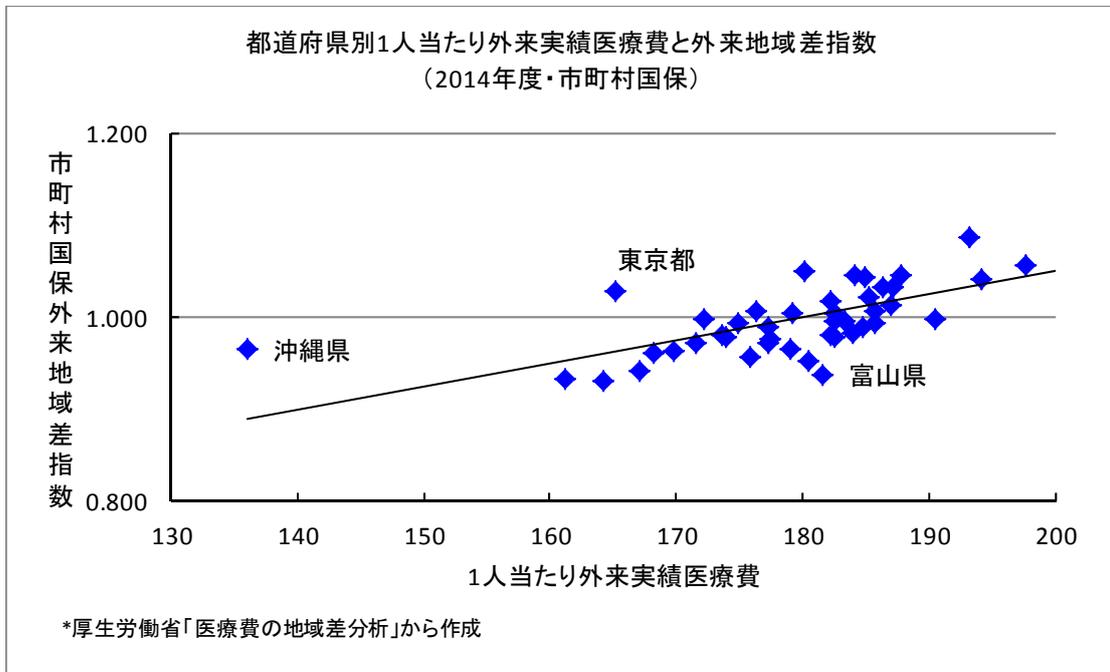
【使用したデータ】

- 医療費：厚生労働省「医療費の地域差分析」
- 病院・診療所数：厚生労働省「医療施設（動態・静態）調査」（静態調査は3年ごと。直近では2014年）
- 医師数：厚生労働省「平成26年医師・歯科医師・薬剤師調査」
- 人口：総務省「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数（平成26年1月1日現在）」
- 市町村国保被保険者数：厚生労働省「平成26年度国民健康保険事業年報」
- 受療率：厚生労働省「平成26年患者調査」
- 死亡率：厚生労働省「平成27年人口動態調査」
- 診療報酬算定状況：厚生労働省「第1回NDBオープンデータ」（2014年4月～2015年3月診療分）

¹ 「経済財政運営と改革の基本方針 2015」2015年6月30日閣議決定
http://www5.cao.go.jp/keizai-shimon/kaigi/cabinet/2015/2015_basicpolicies_ja.pdf

本稿で主に使用したデータは厚生労働省「医療費の地域差分析」の外来地域差指数（市町村国保の入院外・調剤年齢補正後データ）である²。地域差指数は、市町村（保険者）で異なる年齢構成を補正し（どの市町村（保険者）も同じ年齢階級別加入者構成であるとして補正）、全国を1として指数化したものである。高齢化率が低い県（東京都や沖縄県）では、1人当たり実績医療費よりも地域差指数が上位になる（図1.1）。

図 1.1 都道府県別1人当たり外来実績医療費と外来地域差指数



² 厚生労働省「医療費の地域差分析」ホームページ
http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/iryuhoken/database/iryomap/index.html

2. 都道府県別の外来医療費

「経済財政運営と改革の基本方針 2015」は、外来医療費の地域差是正を求めている³。「経済・財政再生計画改革工程表 2016 改定版」では、外来医療費の地域差半減に向け、生活習慣病等については2018年度、その他は2019年度までを目途として、医療費適正化計画にその取り組みを追記することとしている⁴。

「経済財政運営と改革の基本方針 2015」 2015年6月30日閣議決定

外来医療費についても、データに基づき地域差を分析し、重複受診・重複投与・重複検査等の適正化を行いつつ、地域差の是正を行う。

³ 「経済財政運営と改革の基本方針 2015」 2015年6月30日閣議決定

http://www5.cao.go.jp/keizai-shimon/kaigi/cabinet/2015/2015_basicpolicies_ja.pdf

⁴ 「経済・財政再生計画改革工程表 2016 改定版」 2016年12月21日 経済財政諮問会議

http://www5.cao.go.jp/keizai-shimon/kaigi/minutes/2016/1221_2/shiryo_03-1-2.pdf

都道府県別に見たとき外来地域差指数と若干の相関がある項目はいくつかある。人口10万当たりの一般病院・一般診療所数、人口10万人当たり医師数などである（図2.1、図2.2）。

身近にアクセスポイントが多いと受診しやすいので外来医療費が高くなると言えなくもないのだが、ニワトリが先か卵が先か（需要があるから病院・診療所が多くなっているのではないか）はわからない。

外来医療費は小さいが、入院医療費が高いという県と、その逆もある（図2.3）。いわゆる「骨太の方針」では、外来医療費の地域差是正と言っているが、入院、外来それぞれ独立して地域差を分析することには限界がある。

図 2.1 都道府県別人口10万対一般病院・一般診療所数と外来地域差指数

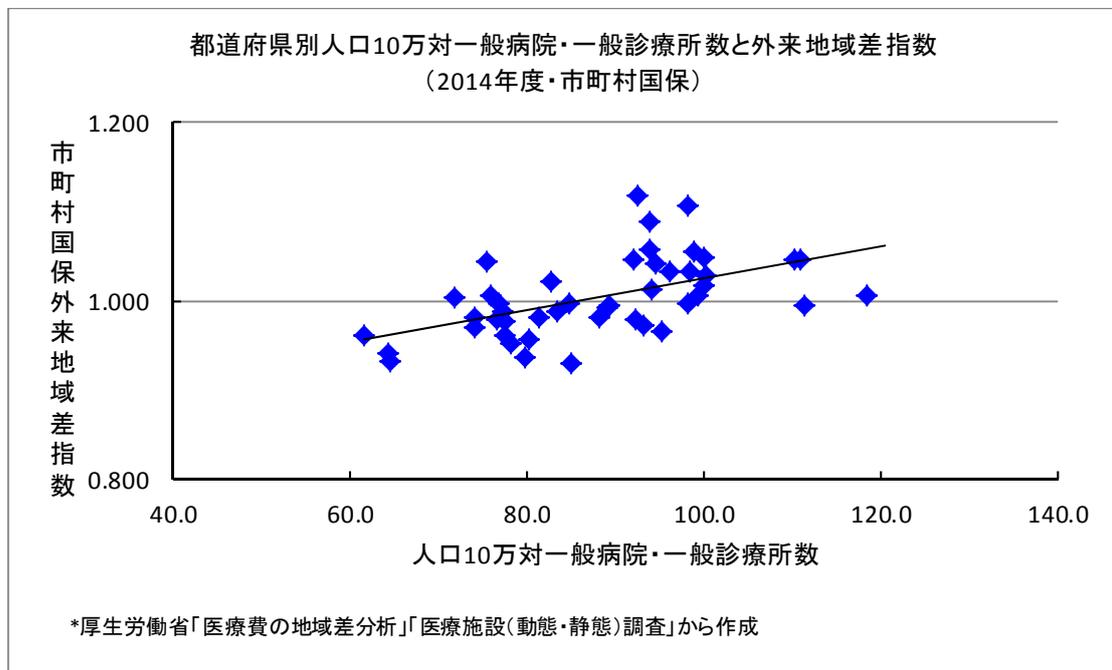


図 2.2 都道府県別人口 10 万対医療施設従事医師数と外来地域差指数

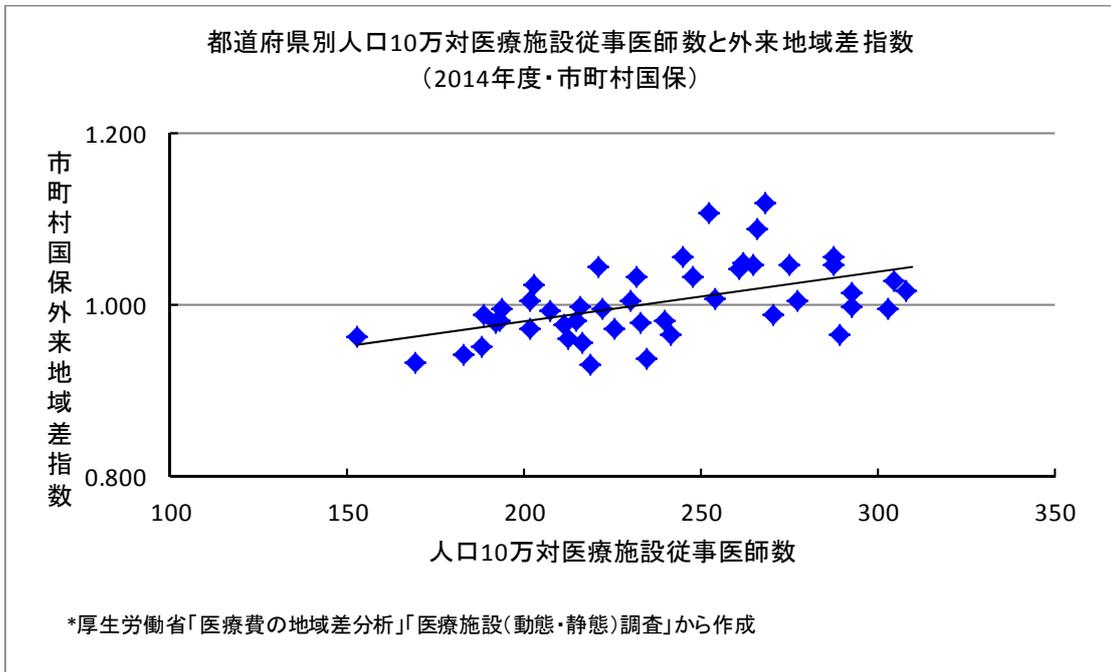
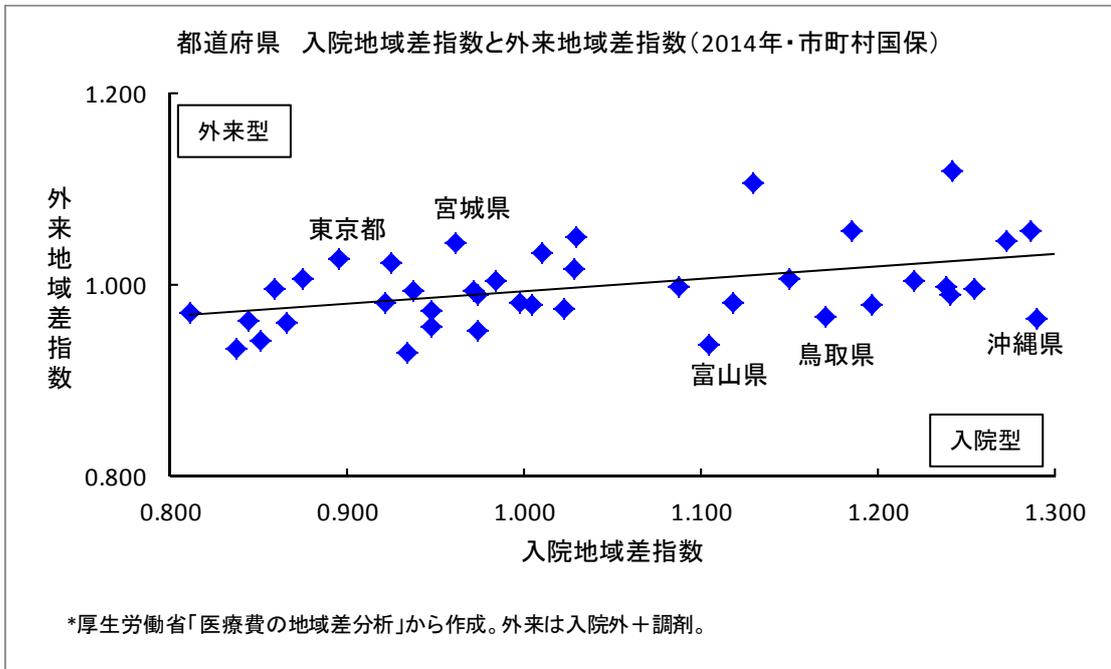


図 2.3 入院地域差指数と外来地域差指数



3. 都道府県内の市町村地域差も大きい

都道府県の中でも市町村の外来地域差指数のばらつきがきわめて大きいところがあり、かつ、ほぼ固定している（図 3.1）。ばらつきが小さい県も固定している。

外来地域差指数の 25%タイル値（下から 4 分の 1）が連続して 1.0 を超えているのは広島県、香川県、佐賀県である。

- 広島県では、広島市の外来地域差指数がもっとも大きく、広島市周辺広域で大きい。
- 香川県は糖尿病外来受療率が全国 2 位（1 位は三重県）、糖尿病死亡率が全国 3 位（1 位は青森県、2 位は秋田県）で、「香川県は全国的に見ても糖尿病受療率、糖尿病死亡率が高く、対策は喫緊の課題です」という自覚がある⁵。ただし香川県の透析回数は他県と比べて多くない⁶。糖尿病は多いが透析導入にいたっていないということかもしれないし、地域によって第一選択の診療行為が異なるということかもしれない。
- 佐賀県は肝がん（肝及び肝内胆管の悪性新生物）の死亡率が全国 1 位で、「佐賀県では、肝がんによる死亡率が全国に比べて長年高位であることから、検査や治療、その後のフォローなど、ステップごとに対策を行って」いる⁷。なお佐賀県の外来薬剤数量に占める肝臓疾患用剤の割合は他県と比べて高くない⁸。上記の香川県と同じで、なかなか明快な説明がつかないのが実感である。

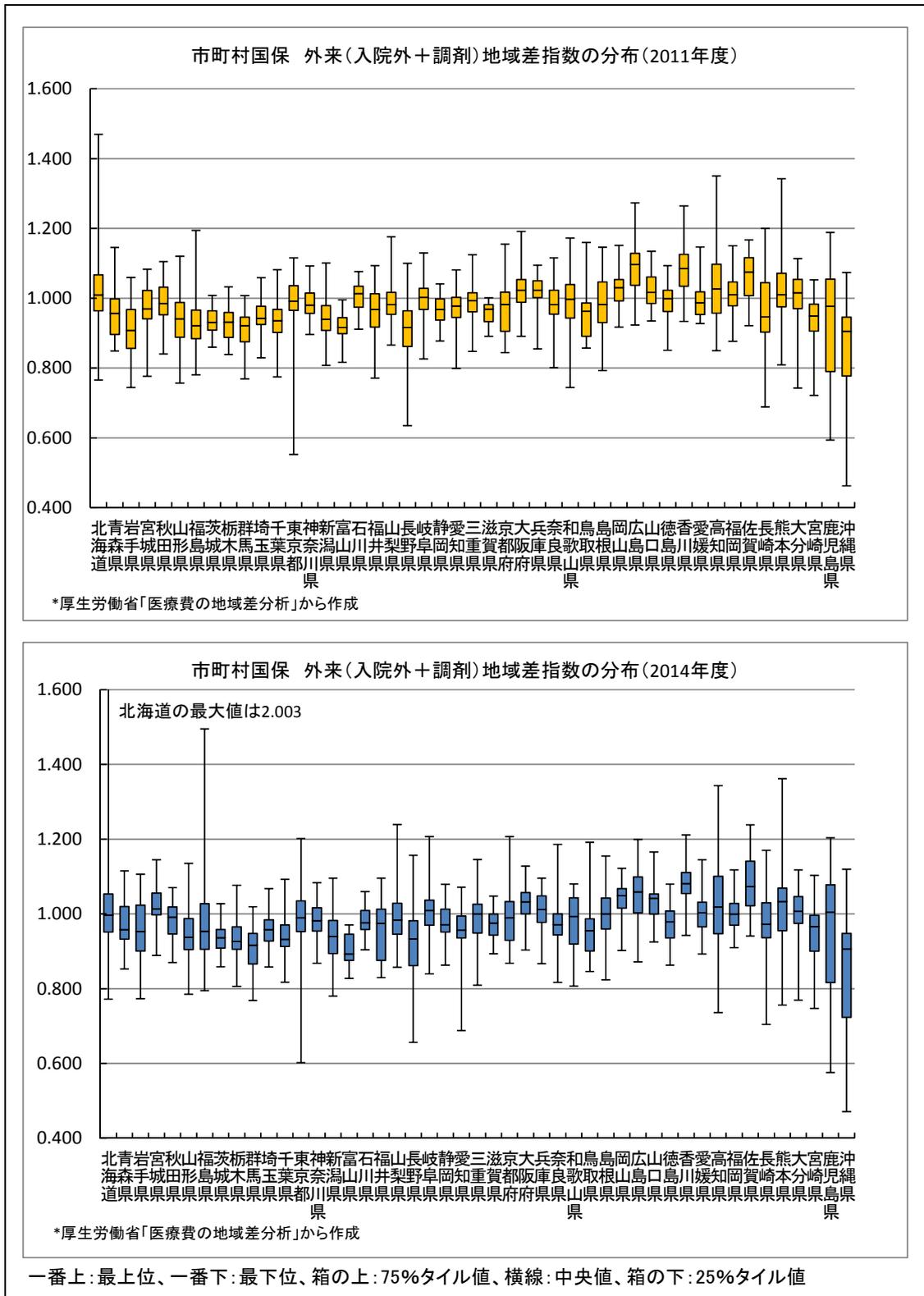
⁵ 香川県「糖尿病予防ナビ」ホームページ <http://www.pref.kagawa.lg.jp/kenkosomu/tounyounavi/>

⁶ 厚生労働省「第 1 回 NDB データ」

⁷ 佐賀県「肝がん（肝疾患）対策」ホームページ <http://www.pref.saga.lg.jp/kiji00334023/index.html>

⁸ 厚生労働省「第 1 回 NDB データ」

図 3.1 市町村国保 外来地域差指数の分布



4. 外来地域差が小さい市町村の事情

外来地域差指数が小さいほうから30番目までの市町村のうち、約3分の2は小さいほうから30番以内の常連である（表4.1の※）。

表4.1 外来地域差指数が小さい市町村

※地域差指数が3年連続で小さいほうから1～30位以内の市町村
 ※※地域差指数が3年連続で小さいほうから1～50位以内の市町村

2012年度			2013年度			2014年度			
都道府県	市町村	外来地域差指数	都道府県	市町村	外来地域差指数	都道府県	市町村	外来地域差指数	3年連続
沖縄県	伊是名村	0.468	沖縄県	伊是名村	0.501	沖縄県	伊是名村	0.471	※
沖縄県	南大東村	0.516	沖縄県	南大東村	0.553	沖縄県	伊平屋村	0.505	※
長野県	平谷村	0.552	鹿児島県	与論町	0.572	沖縄県	多良間村	0.562	※
東京都	小笠原村	0.555	東京都	小笠原村	0.587	沖縄県	南大東村	0.567	※
鹿児島県	与論町	0.563	沖縄県	竹富町	0.594	鹿児島県	与論町	0.576	※
沖縄県	伊平屋村	0.587	沖縄県	伊平屋村	0.595	沖縄県	北大東村	0.586	※
沖縄県	多良間村	0.608	沖縄県	座間味村	0.609	東京都	小笠原村	0.602	※
沖縄県	竹富町	0.615	沖縄県	北大東村	0.623	沖縄県	粟国村	0.622	※
沖縄県	粟国村	0.618	沖縄県	多良間村	0.646	沖縄県	座間味村	0.625	※
沖縄県	座間味村	0.620	沖縄県	渡嘉敷村	0.672	沖縄県	渡嘉敷村	0.636	※
沖縄県	渡嘉敷村	0.627	沖縄県	粟国村	0.673	沖縄県	竹富町	0.649	※
沖縄県	北大東村	0.631	鹿児島県	喜界町	0.686	長野県	王滝村	0.657	
鹿児島県	天城町	0.655	長崎県	小値賀町	0.692	鹿児島県	喜界町	0.658	※
長崎県	小値賀町	0.658	鹿児島県	天城町	0.696	愛知県	豊根村	0.688	※※
鹿児島県	喜界町	0.677	鹿児島県	伊仙町	0.709	長野県	売木村	0.691	※
長野県	売木村	0.688	長野県	大鹿村	0.713	鹿児島県	天城町	0.693	※
東京都	檜原村	0.706	東京都	檜原村	0.717	鹿児島県	知名町	0.700	※※
沖縄県	与那国町	0.712	長野県	売木村	0.718	鹿児島県	伊仙町	0.703	※
東京都	御蔵島村	0.724	愛知県	豊根村	0.730	長崎県	小値賀町	0.704	※
宮崎県	椎葉村	0.726	宮崎県	椎葉村	0.731	沖縄県	渡名喜村	0.706	※
奈良県	御杖村	0.729	鹿児島県	和泊町	0.732	長野県	大鹿村	0.712	※
長野県	大鹿村	0.729	鹿児島県	中種子町	0.735	東京都	御蔵島村	0.721	※
鹿児島県	伊仙町	0.732	長野県	白馬村	0.740	沖縄県	久米島町	0.723	※※
長野県	白馬村	0.735	沖縄県	渡名喜村	0.743	東京都	檜原村	0.729	※
鹿児島県	中種子町	0.736	鹿児島県	西之表市	0.746	長野県	南相木村	0.733	※※
沖縄県	渡名喜村	0.738	東京都	御蔵島村	0.751	高知県	大川村	0.736	
鹿児島県	十島村	0.739	熊本県	産山村	0.754	鹿児島県	屋久島町	0.741	※※
鹿児島県	和泊町	0.746	鹿児島県	知名町	0.755	長野県	川上村	0.741	※※
和歌山県	古座川町	0.749	鹿児島県	十島村	0.758	長野県	白馬村	0.745	※
鹿児島県	徳之島町	0.753	奈良県	御杖村	0.759	宮崎県	椎葉村	0.747	※

*厚生労働省「医療費の地域差分析」から作成

外来地域差指数が小さい常連市町村は、主に島しょ部（沖縄県、鹿児島県、長崎県、東京都）で、そのほかは山間部である（表 4.2）。多くのところは病院がないか、あっても診療科や診療日が限られている。診療所はあっても、巡回型診療所などで医師が常駐していないところがある。

表 4.2 外来地域差指数が小さい市町村の医療資源

※地域差指数が3年連続(2012～2014年度)で小さいほうから1～30位以内の市町村

都道府県	市町村	外来地域 差指数	人口 (人)	市町村国 保被保険 者数(人)	病院数	一般診 療所数	医師数(人)	
							病院	診療所
沖縄県	伊是名村	0.471	1,559	553	0	2	0	0
沖縄県	伊平屋村	0.505	1,323	478	0	1	0	1
沖縄県	多良間村	0.562	1,269	476	0	1	0	1
沖縄県	南大東村	0.567	1,295	560	0	1	0	1
鹿児島県	与論町	0.576	5,482	2,131	1	4	2	2
沖縄県	北大東村	0.586	558	171	0	1	0	1
東京都	小笠原村	0.602	2,584	1,105	0	4	0	7
沖縄県	粟国村	0.622	743	216	0	2	0	1
沖縄県	座間味村	0.625	900	492	0	2	0	2
沖縄県	渡嘉敷村	0.636	705	226	0	1	0	1
沖縄県	竹富町	0.649	4,103	1,939	0	7	0	6
鹿児島県	喜界町	0.658	7,785	2,738	1	4	3	2
長野県	売木村	0.691	620	173	0	1	0	1
鹿児島県	天城町	0.693	6,512	2,516	0	2	0	1
鹿児島県	伊仙町	0.703	7,119	2,632	0	3	0	1
長崎県	小値賀町	0.704	2,739	1,043	0	2	0	2
沖縄県	渡名喜村	0.706	403	143	0	1	0	1
長野県	大鹿村	0.712	1,116	406	0	3	0	1
東京都	御蔵島村	0.721	315	122	0	1	0	1
東京都	檜原村	0.729	2,461	793	0	3	0	2
長野県	白馬村	0.745	9,222	3,608	0	7	0	7
宮崎県	椎葉村	0.747	3,136	1,018	1	2	3	0

人口：総務省「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数(平成26年1月1日現在)」

市町村国保被保険者数：厚生労働省「平成26年度国民健康保険事業年報」

病院・診療所数：厚生労働省「平成26年医療施設(静態・動態)調査」

医師数：厚生労働省「平成26年医師・歯科医師・薬剤師調査」

5. 外来地域差指数が大きい市町村の事情

外来地域差指数が連続して大きい市町村にも特徴がある。

第一に、人口（被保険者数）がかなり少ないところである。北海道初山別村^{しよさんべつむら}は、市町村国保被保険者数が 397 人であるが、こうした市町村では高額医療費の患者があった場合、平均値が高く出る。

第二に、地域の特殊な事情があると考えられる地域で、例示として以下のような地域がある。

- (1) 福島第一原子力発電所周辺地域
- (2) 熊本県水俣市周辺地域
- (3) 広島県広島市（大きいほうから 50 番目までの常連に広げれば長崎県長崎市も入る。）

表 5.1 外来地域差指数が大きい市町村

※地域差指数が3年連続で高いほうから1～30位以内の市町村

※※地域差指数が3年連続で高いほうから1～50位以内の市町村

2012年度			2013年度			2014年度			3年連続
都道府県	市町村	外来地域差指数	都道府県	市町村	外来地域差指数	都道府県	市町村	外来地域差指数	
北海道	初山別村	1.600	北海道	初山別村	1.537	北海道	初山別村	2.003	※
福島県	檜葉町	1.434	福島県	檜葉町	1.535	福島県	檜葉町	1.495	※
高知県	奈半利町	1.389	福島県	富岡町	1.420	福島県	大熊町	1.449	※
福島県	富岡町	1.365	福島県	広野町	1.391	福島県	富岡町	1.422	※
東京都	利島村	1.352	高知県	奈半利町	1.382	福島県	広野町	1.421	※
福島県	大熊町	1.332	福島県	大熊町	1.378	熊本県	津奈木町	1.361	※
福島県	広野町	1.332	東京都	利島村	1.366	熊本県	水俣市	1.360	※
熊本県	水俣市	1.330	熊本県	水俣市	1.361	高知県	奈半利町	1.343	※
熊本県	芦北町	1.302	福島県	浪江町	1.343	福島県	浪江町	1.322	※
高知県	北川村	1.301	高知県	北川村	1.316	熊本県	芦北町	1.321	※
福島県	浪江町	1.299	熊本県	芦北町	1.288	熊本県	山江村	1.317	※
東京都	青ヶ島村	1.278	熊本県	山江村	1.278	福島県	双葉町	1.242	※※
熊本県	津奈木町	1.274	熊本県	津奈木町	1.266	山梨県	早川町	1.239	
広島県	大崎上島町	1.238	福島県	双葉町	1.237	佐賀県	江北町	1.238	※
北海道	寿都町	1.233	高知県	芸西村	1.234	北海道	新篠津村	1.234	
北海道	福島町	1.227	京都府	井手町	1.214	福島県	川内村	1.226	
広島県	広島市	1.219	佐賀県	大町町	1.212	高知県	北川村	1.214	※
香川県	琴平町	1.219	北海道	西興部村	1.209	福島県	葛尾村	1.214	
高知県	芸西村	1.207	佐賀県	江北町	1.207	高知県	芸西村	1.213	※
熊本県	山江村	1.201	北海道	美唄市	1.206	香川県	琴平町	1.211	※※
宮城県	石巻市	1.199	鹿児島県	南さつま市	1.206	佐賀県	大町町	1.207	※※
鹿児島県	長島町	1.192	広島県	大崎上島町	1.205	京都府	井手町	1.207	※
長崎県	長崎市	1.192	広島県	広島市	1.200	岐阜県	東白川村	1.206	
広島県	府中町	1.188	長野県	筑北村	1.198	鹿児島県	南さつま市	1.204	※※
岡山県	西粟倉村	1.181	北海道	小平町	1.194	北海道	美唄市	1.203	※
京都府	井手町	1.180	福島県	南相馬市	1.193	北海道	小平町	1.203	※※
宮城県	東松島市	1.179	青森県	西目屋村	1.191	東京都	利島村	1.202	※
香川県	観音寺市	1.177	鹿児島県	阿久根市	1.187	広島県	大崎上島町	1.199	※
佐賀県	江北町	1.177	北海道	音威子府村	1.185	北海道	福島町	1.194	
北海道	美唄市	1.176	鹿児島県	長島町	1.184	広島県	広島市	1.194	※

*厚生労働省「医療費の地域差分析」から作成

6. まとめ（感想）

外来医療費の地域差指数を概観してきた。この後の付録には市町村別マップも付けた⁹。これらを踏まえて、感想を述べたい。

第一に、外来地域差指数が小さい市町村には、島しょ部や山間部が多い。都市近郊のいわば医療提供体制過疎地にも同じようなところがある。通院できるところがなく（フリーアクセスの恩恵がなく）、相対的に受診抑制状態になっているのではないか。

第二に、外来地域差指数が大きい市町村の中には、人口（被保険者数）が少ないために平均値が高く出るところがある。このような市町村で、医療費の地域差の原因を深堀りしていくと、個人の特定につながる心配がある（NDB では患者数 10 未満の集計単位を除外して公表するが、保険者にはデータはある）。

第三に、付録の市町村別マップを見ると、地域差指数が大きいところは隣接した市町村でも高く、小さいところでは隣接した市町村でも低い。ひとかたまりで地理的つながりがあることは興味深い。

政府は、外来医療費の地域差解消を求めている。筆者としても“過剰な”受診があるとすれば、その是正を否定しない。しかし、外来医療費の地域差には机上の分析では説明がつかない多くの事情がある。ある地域で特定の疾病が多かったとしても、それが直接、医療費全体の増加に寄与していると断定できるわけでもない。機械的な分析だけではなく、地元の人々が額を寄せあってこそ、地域差の要因が見えてくるのではないだろうか。

⁹ 厚生労働省「医療費の地域差分析」のホームページでも市町村別医療費マップ（市町村国民健康保険）が公表されているが、医療費全体である上、単年度のマップであり傾向をつかみにくいので、外来医療費の連続したデータで描き直した。
http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/iryuuohoken/database/iryomap/index.html

また、“過剰”といかないまでも、受診が“頻回な”地域があったとしても、その“頻回な”受診は地域住民の行動様式として根付いているので、これを変革することには、大きな痛みを伴う。政府は都道府県医療費適正化計画で外来医療費の地域差是正を求めているが、都道府県に丸投げするのではなく、その痛みを引き受ける覚悟が必要だ。

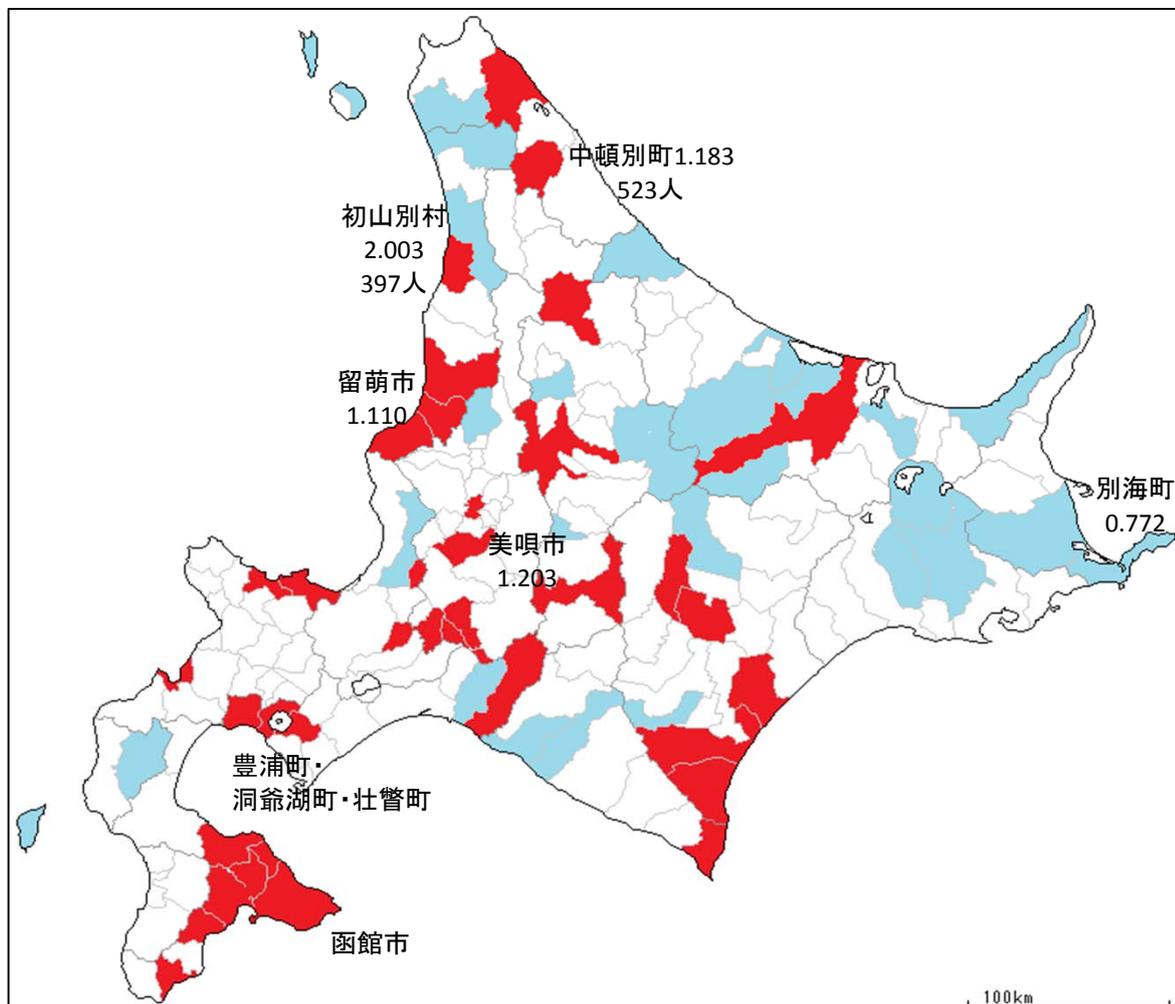
付録

市町村別 外来(入院外+調剤)地域差指数マップ

北海道

外来地域差指数は全国を1としたとき(都道府県ごとの平均ではない)

- 赤(白黒では濃い色): 過去4年連続、外来地域差指数1.03超
- 水(白黒では薄い色): 過去4年連続、外来地域差指数0.97未満
- 過去4年間: 2011~2014年度
- 市町村(保険者)名の後の数字(小数点あり)は2014年度の外来地域差指数
- 市町村(保険者)名の後の〇〇人は2014年度末の市町村国保被保険者数



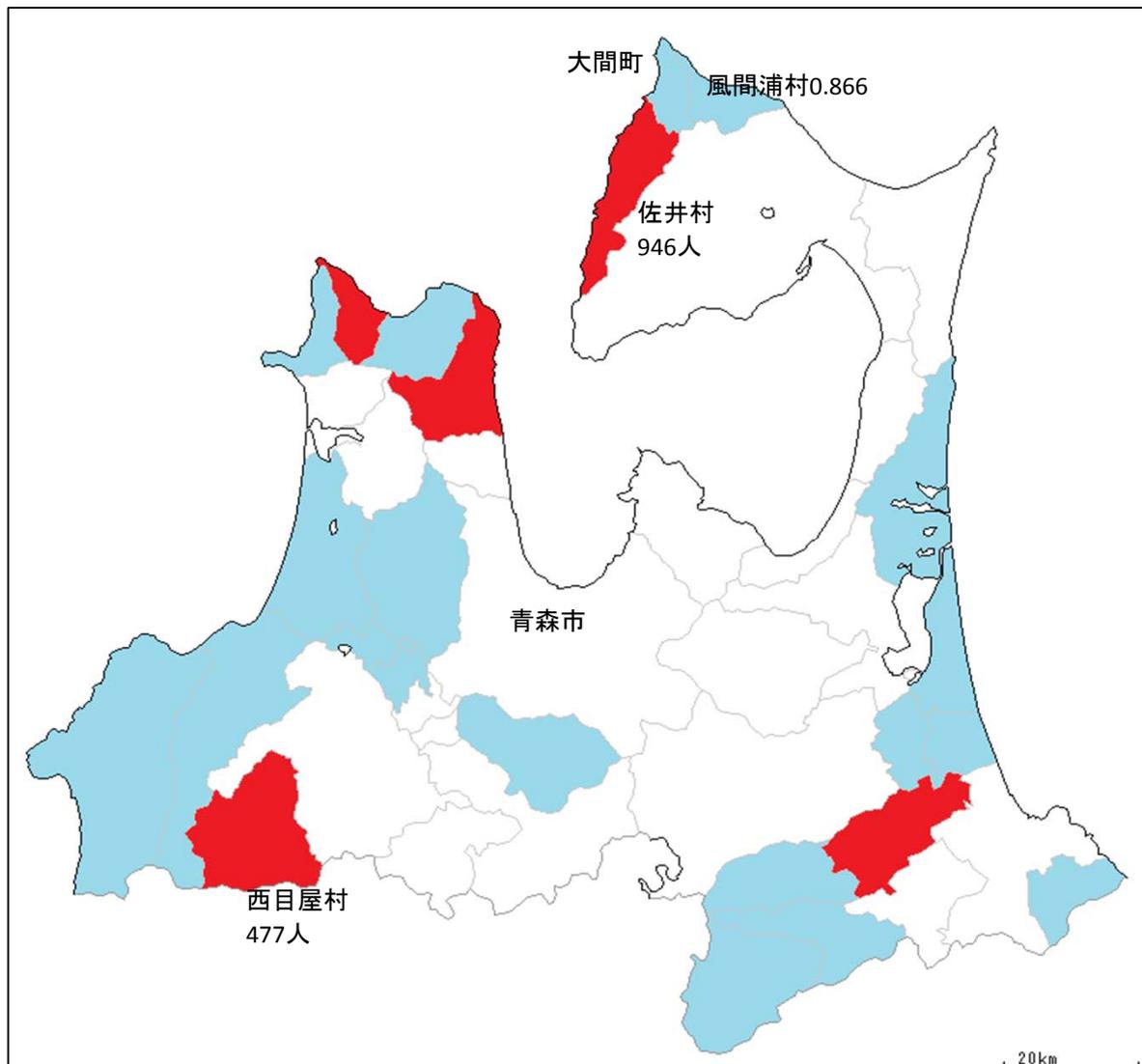
*出所: 厚生労働省「医療費の地域差分析」

*地図: CraftMAP <http://www.craftmap.box-i.net/>

青森県

外来地域差指数は全国を1としたとき(都道府県ごとの平均ではない)

- 赤(白黒では濃い色): 過去4年連続、外来地域差指数1.03超
- 水(白黒では薄い色): 過去4年連続、外来地域差指数0.97未満
- 過去4年間: 2011~2014年度
- 市町村(保険者)名の後の数字(小数点あり)は2014年度の外来地域差指数
- 市町村(保険者)名の後の〇〇人は2014年度末の市町村国保被保険者数



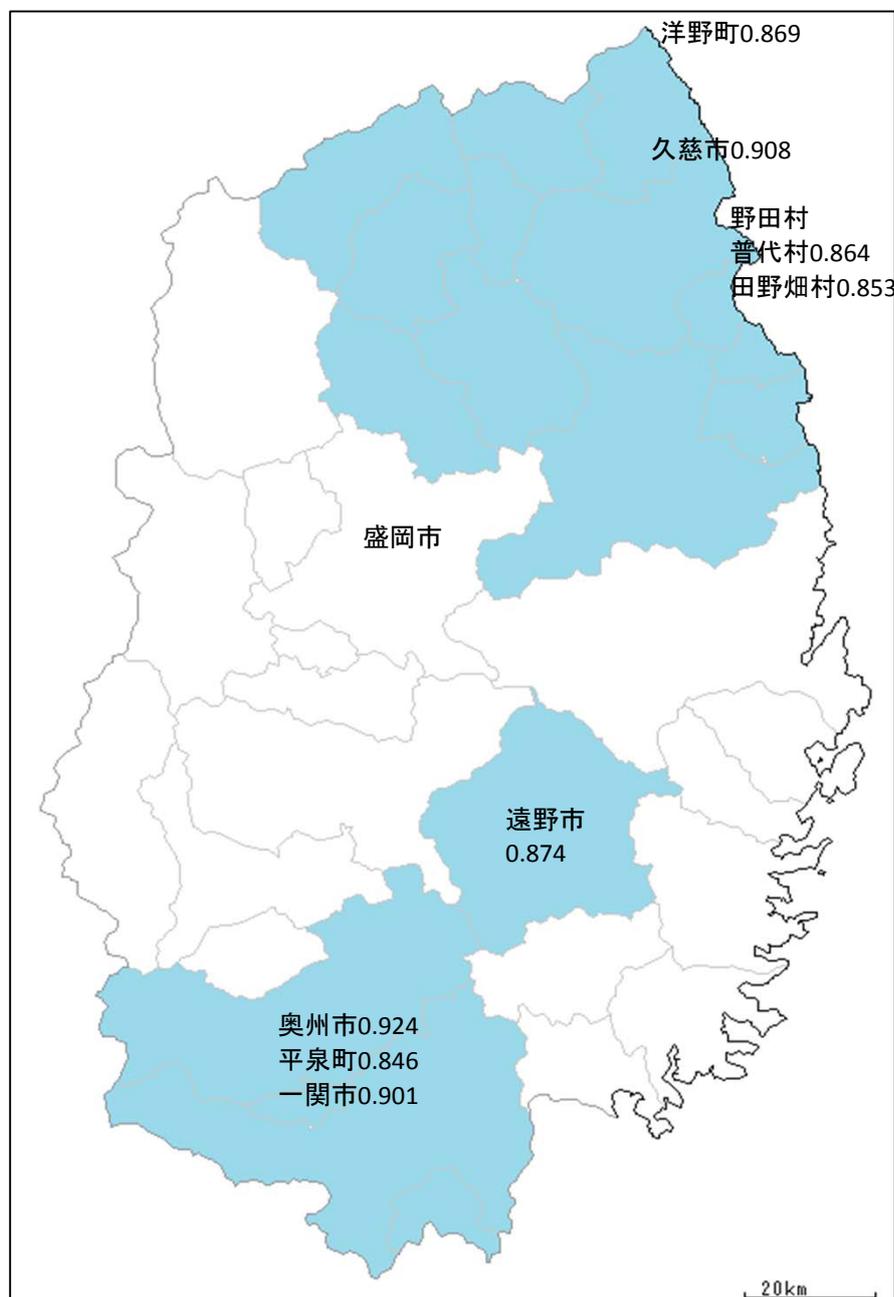
*出所: 厚生労働省「医療費の地域差分析」

*地図: CraftMAP <http://www.craftmap.box-i.net/>

岩手県

外来地域差指数は全国を1としたとき(都道府県ごとの平均ではない)

- 赤(白黒では濃い色): 過去4年連続、外来地域差指数1.03超
- 水(白黒では薄い色): 過去4年連続、外来地域差指数0.97未満
- 過去4年間: 2011~2014年度
- 市町村(保険者)名の後の数字(小数点あり)は2014年度の外来地域差指数
- 市町村(保険者)名の後の〇〇人は2014年度末の市町村国保被保険者数



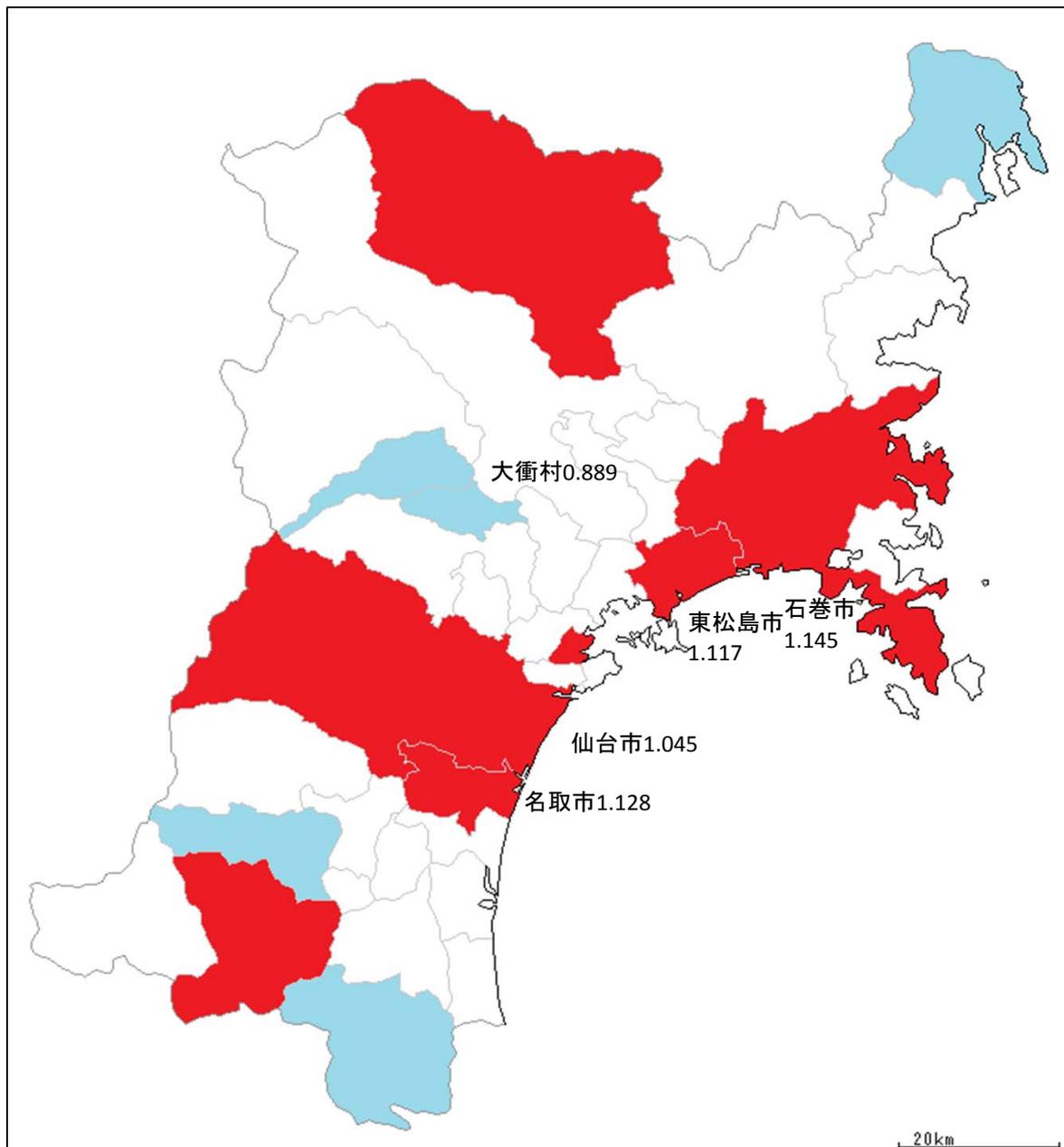
*出所: 厚生労働省「医療費の地域差分析」

*地図: CraftMAP <http://www.craftmap.box-i.net/>

宮城県

外来地域差指数は全国を1としたとき(都道府県ごとの平均ではない)

- 赤(白黒では濃い色): 過去4年連続、外来地域差指数1.03超
- 水(白黒では薄い色): 過去4年連続、外来地域差指数0.97未満
- 過去4年間: 2011~2014年度
- 市町村(保険者)名の後の数字(小数点あり)は2014年度の外来地域差指数
- 市町村(保険者)名の後の〇〇人は2014年度末の市町村国保被保険者数



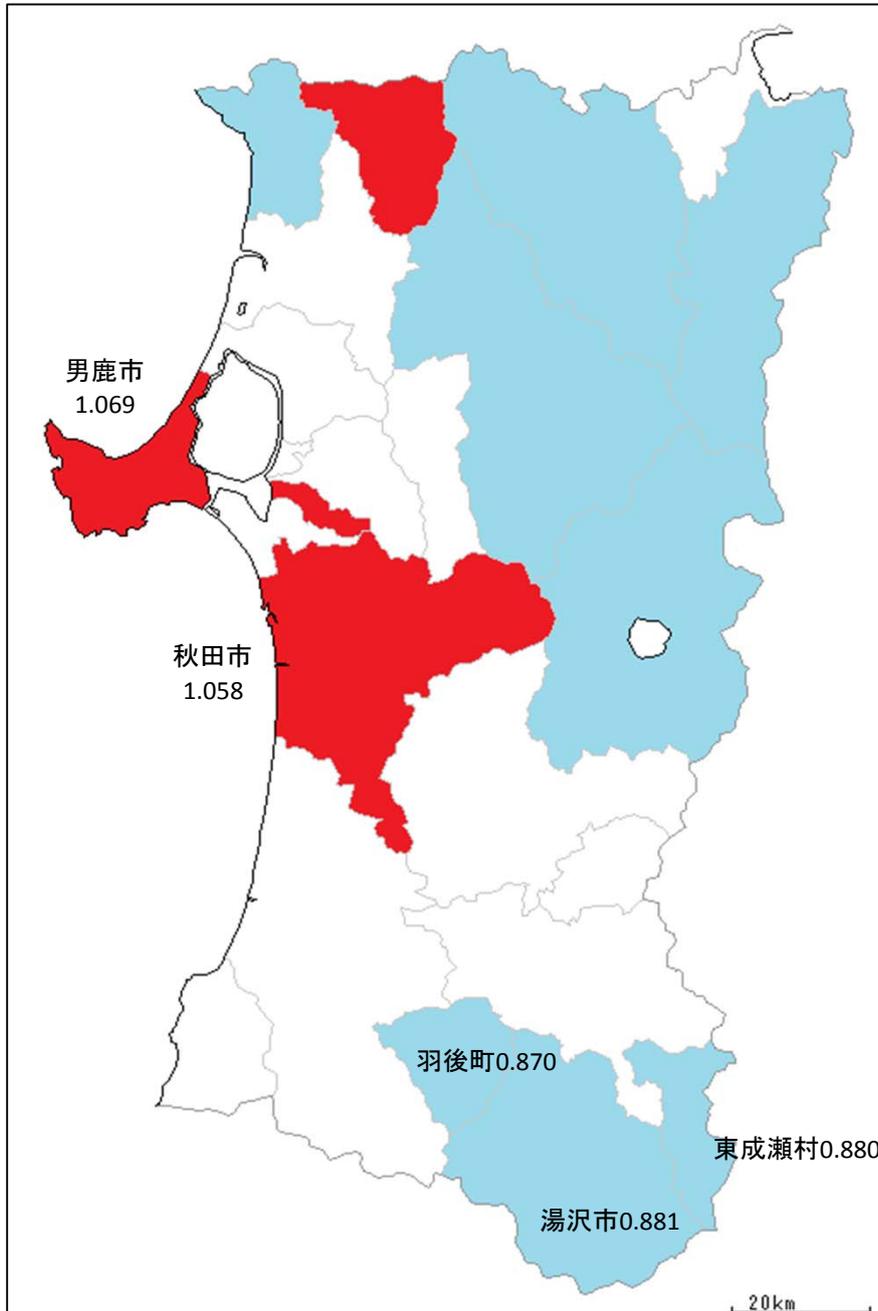
*出所: 厚生労働省「医療費の地域差分析」

*地図: CraftMAP <http://www.craftmap.box-i.net/>

秋田県

外来地域差指数は全国を1としたとき(都道府県ごとの平均ではない)

- 赤(白黒では濃い色): 過去4年連続、外来地域差指数1.03超
- 水(白黒では薄い色): 過去4年連続、外来地域差指数0.97未満
- 過去4年間: 2011~2014年度
- 市町村(保険者)名の後の数字(小数点あり)は2014年度の外来地域差指数
- 市町村(保険者)名の後の〇〇人は2014年度末の市町村国保被保険者数

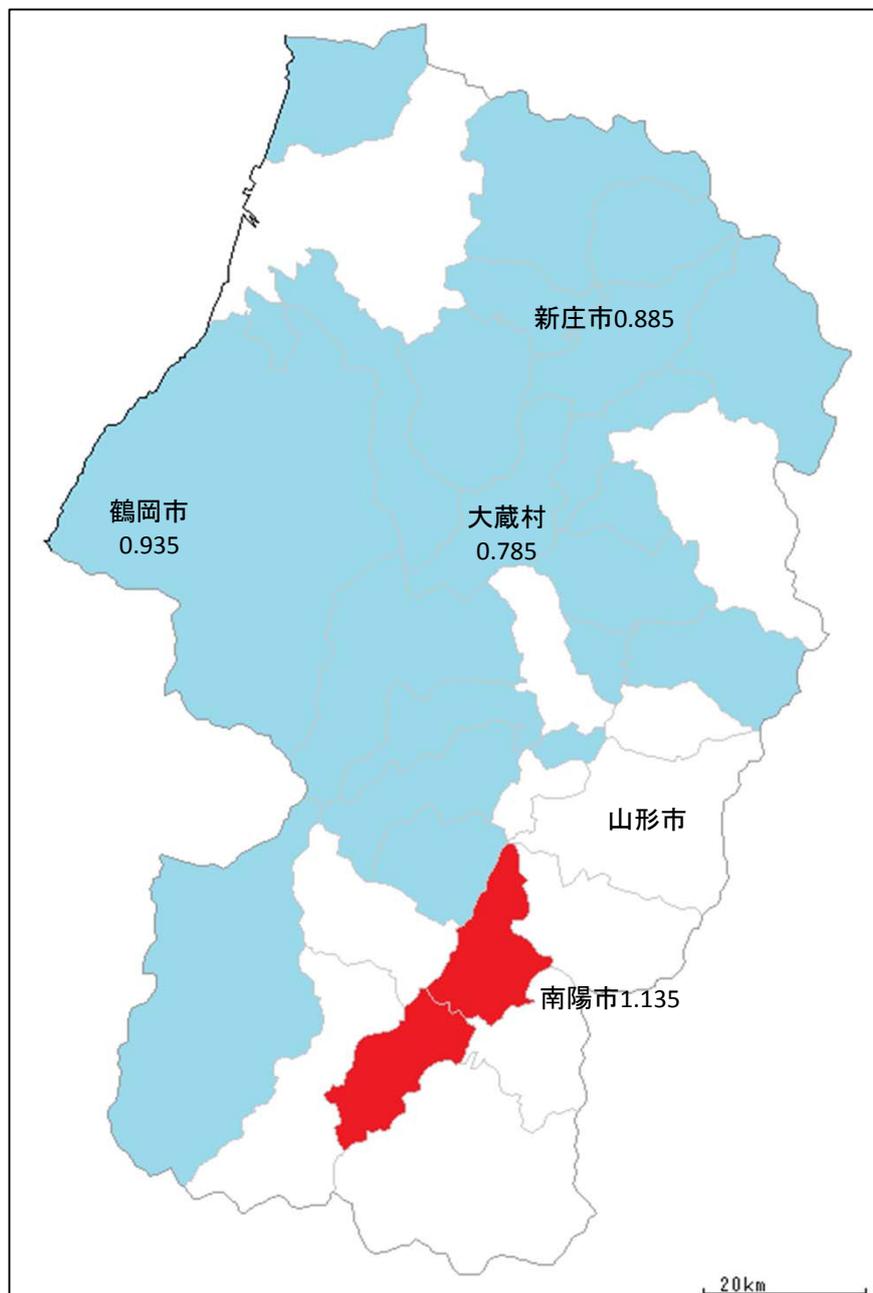


*出所: 厚生労働省「医療費の地域差分析」
*地図: CraftMAP <http://www.craftmap.box-i.net/>

山形県

外来地域差指数は全国を1としたとき(都道府県ごとの平均ではない)

- 赤(白黒では濃い色): 過去4年連続、外来地域差指数1.03超
- 水(白黒では薄い色): 過去4年連続、外来地域差指数0.97未満
- 過去4年間: 2011~2014年度
- 市町村(保険者)名の後の数字(小数点あり)は2014年度の外来地域差指数
- 市町村(保険者)名の後の〇〇人は2014年度末の市町村国保被保険者数



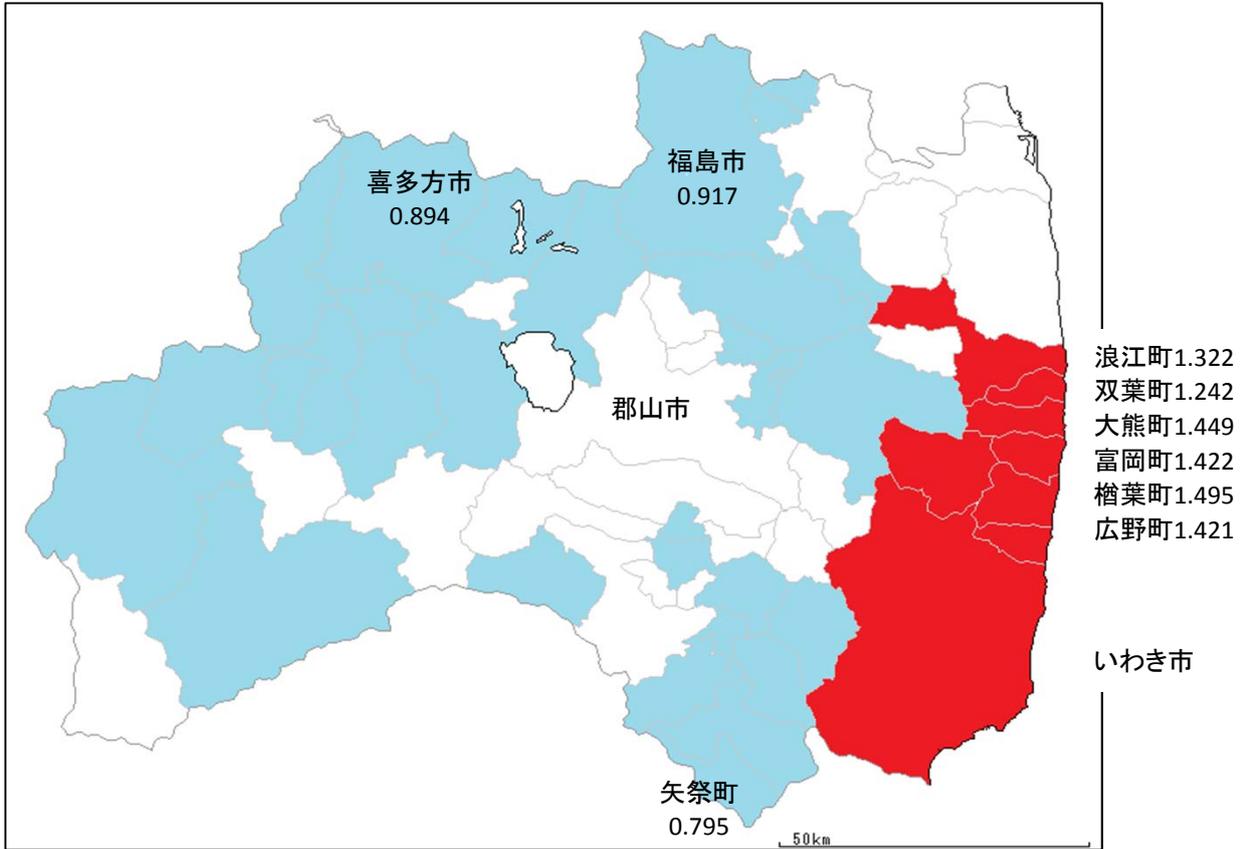
*出所: 厚生労働省「医療費の地域差分析」

*地図: CraftMAP <http://www.craftmap.box-i.net/>

福島県

外来地域差指数は全国を1としたとき(都道府県ごとの平均ではない)

- 赤(白黒では濃い色): 過去4年連続、外来地域差指数1.03超
- 水(白黒では薄い色): 過去4年連続、外来地域差指数0.97未満
- 過去4年間: 2011~2014年度
- 市町村(保険者)名の後の数字(小数点あり)は2014年度の外来地域差指数
- 市町村(保険者)名の後の〇〇人は2014年度末の市町村国保被保険者数

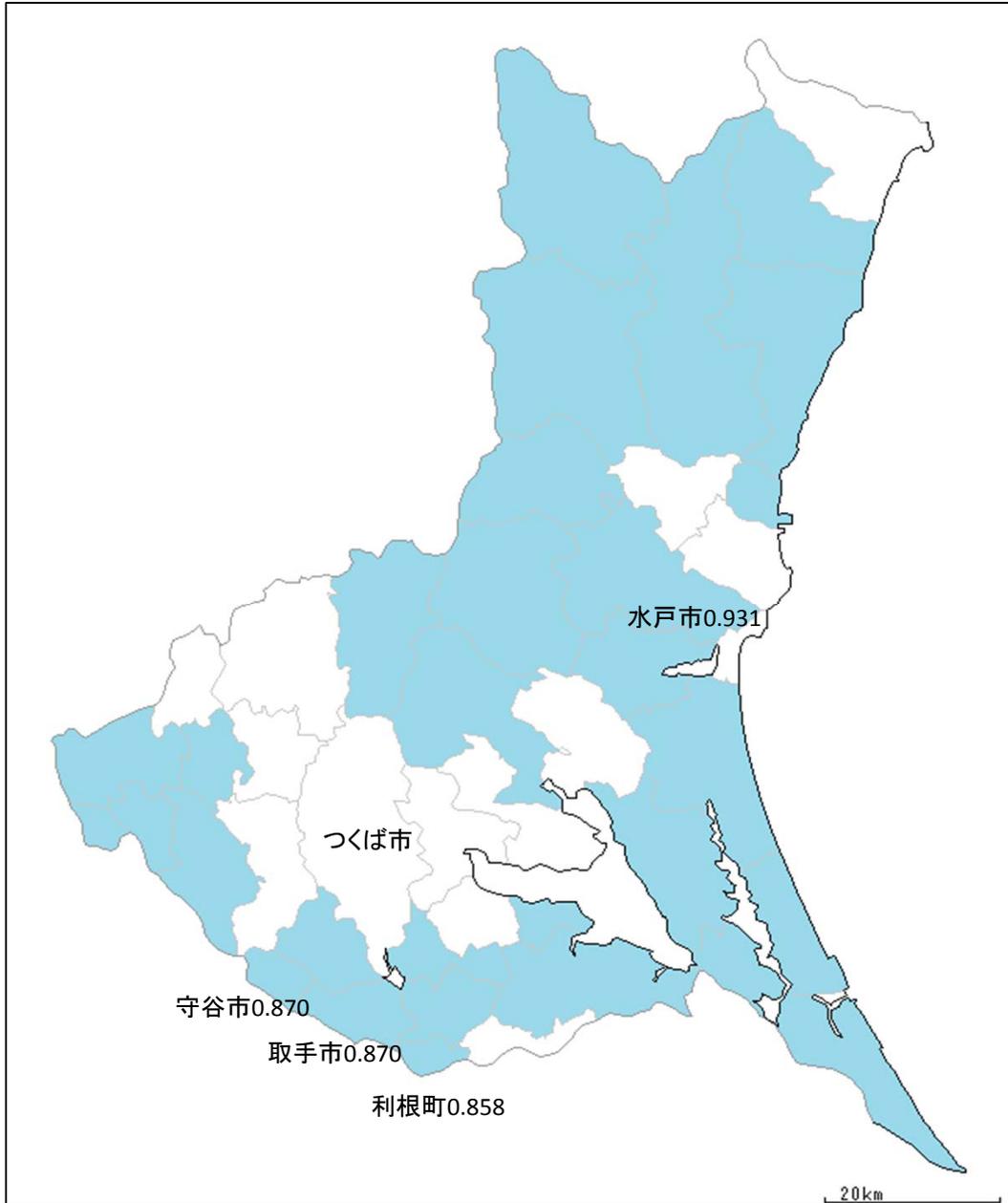


*出所: 厚生労働省「医療費の地域差分析」
*地図: CraftMAP <http://www.craftmap.box-i.net/>

茨城県

外来地域差指数は全国を1としたとき(都道府県ごとの平均ではない)

- 赤(白黒では濃い色): 過去4年連続、外来地域差指数1.03超
- 水(白黒では薄い色): 過去4年連続、外来地域差指数0.97未満
- 過去4年間: 2011~2014年度
- 市町村(保険者)名の後の数字(小数点あり)は2014年度の外来地域差指数
- 市町村(保険者)名の後の〇〇人は2014年度末の市町村国保被保険者数



*出所: 厚生労働省「医療費の地域差分析」

*地図: CraftMAP <http://www.craftmap.box-i.net/>

栃木県

外来地域差指数は全国を1としたとき(都道府県ごとの平均ではない)

- 赤(白黒では濃い色): 過去4年連続、外来地域差指数1.03超
- 水(白黒では薄い色): 過去4年連続、外来地域差指数0.97未満
- 過去4年間: 2011~2014年度
- 市町村(保険者)名の後の数字(小数点あり)は2014年度の外来地域差指数
- 市町村(保険者)名の後の〇〇人は2014年度末の市町村国保被保険者数

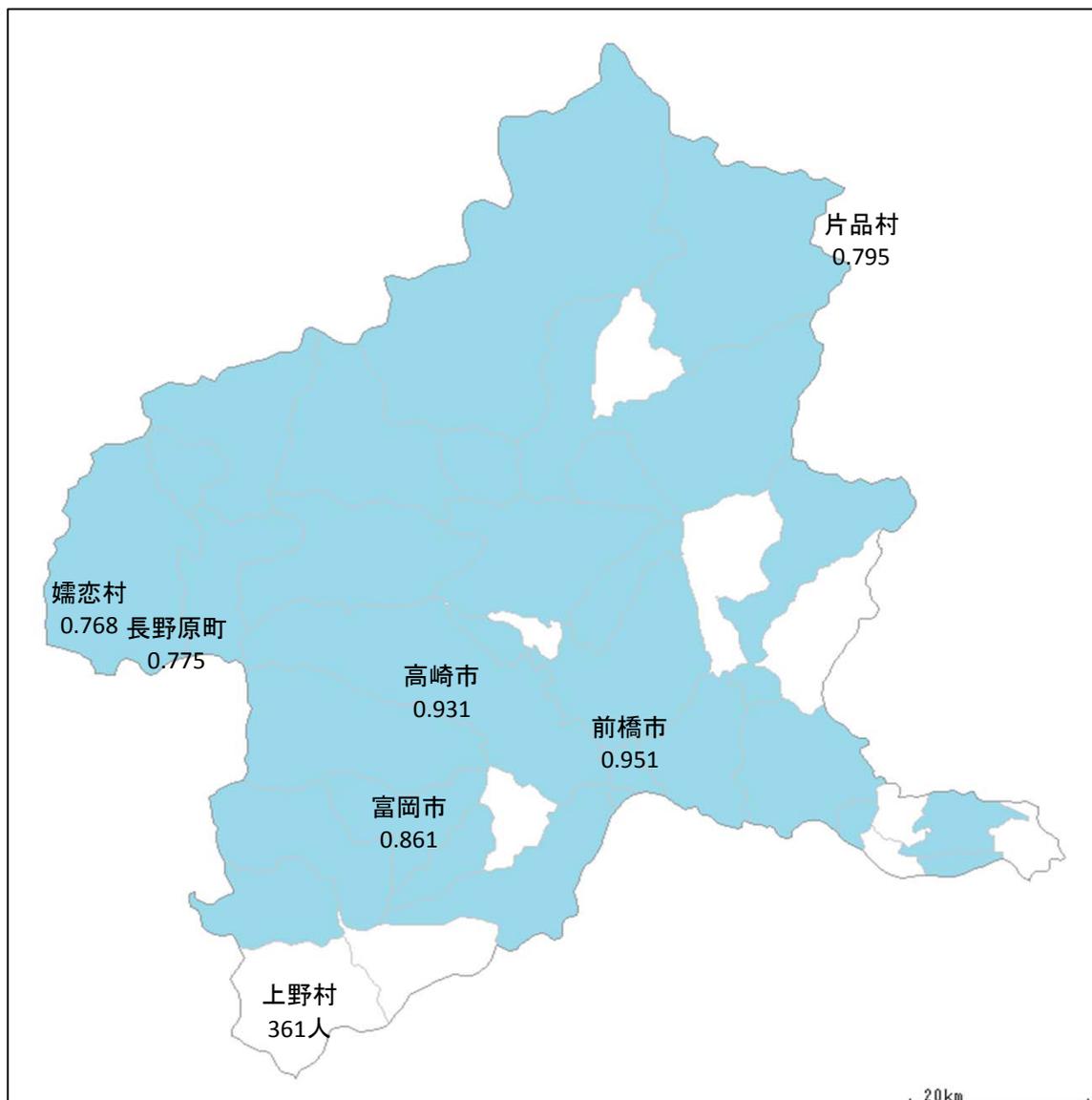


*出所: 厚生労働省「医療費の地域差分析」
*地図: CraftMAP <http://www.craftmap.box-i.net/>

群馬県

外来地域差指数は全国を1としたとき(都道府県ごとの平均ではない)

- 赤(白黒では濃い色): 過去4年連続、外来地域差指数1.03超
- 水(白黒では薄い色): 過去4年連続、外来地域差指数0.97未満
- 過去4年間: 2011~2014年度
- 市町村(保険者)名の後の数字(小数点あり)は2014年度の外来地域差指数
- 市町村(保険者)名の後の〇〇人は2014年度末の市町村国保被保険者数



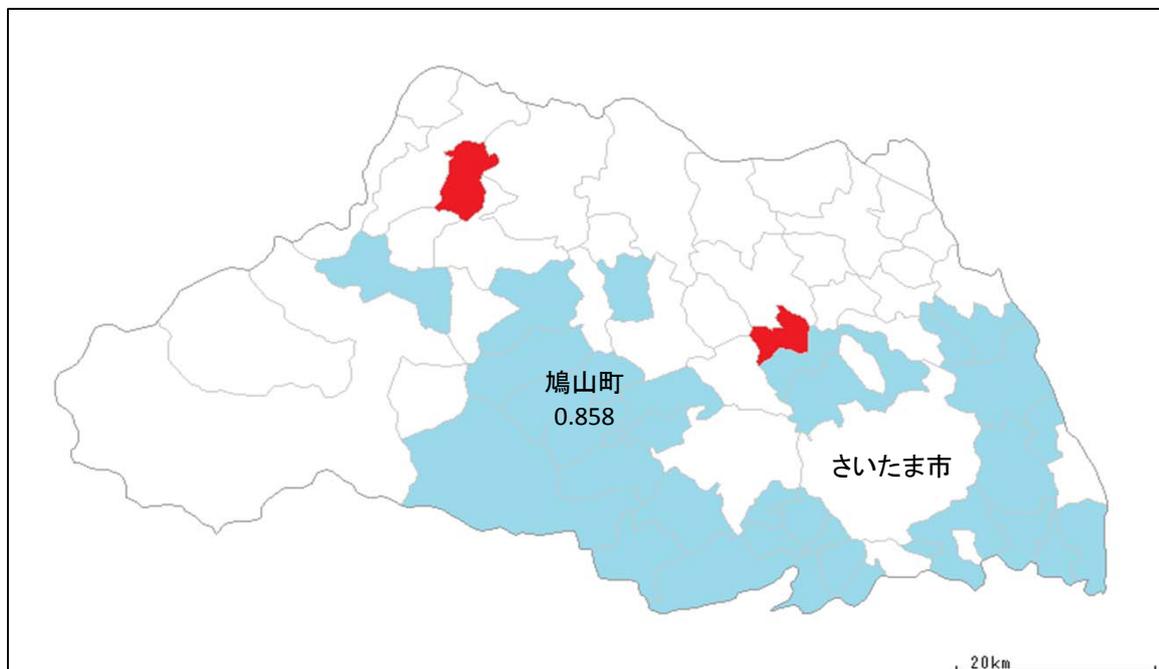
*出所: 厚生労働省「医療費の地域差分析」

*地図: CraftMAP <http://www.craftmap.box-i.net/>

埼玉県

外来地域差指数は全国を1としたとき(都道府県ごとの平均ではない)

- 赤(白黒では濃い色): 過去4年連続、外来地域差指数1.03超
- 水(白黒では薄い色): 過去4年連続、外来地域差指数0.97未満
- 過去4年間: 2011~2014年度
- 市町村(保険者)名の後の数字(小数点あり)は2014年度の外来地域差指数
- 市町村(保険者)名の後の〇〇人は2014年度末の市町村国保被保険者数



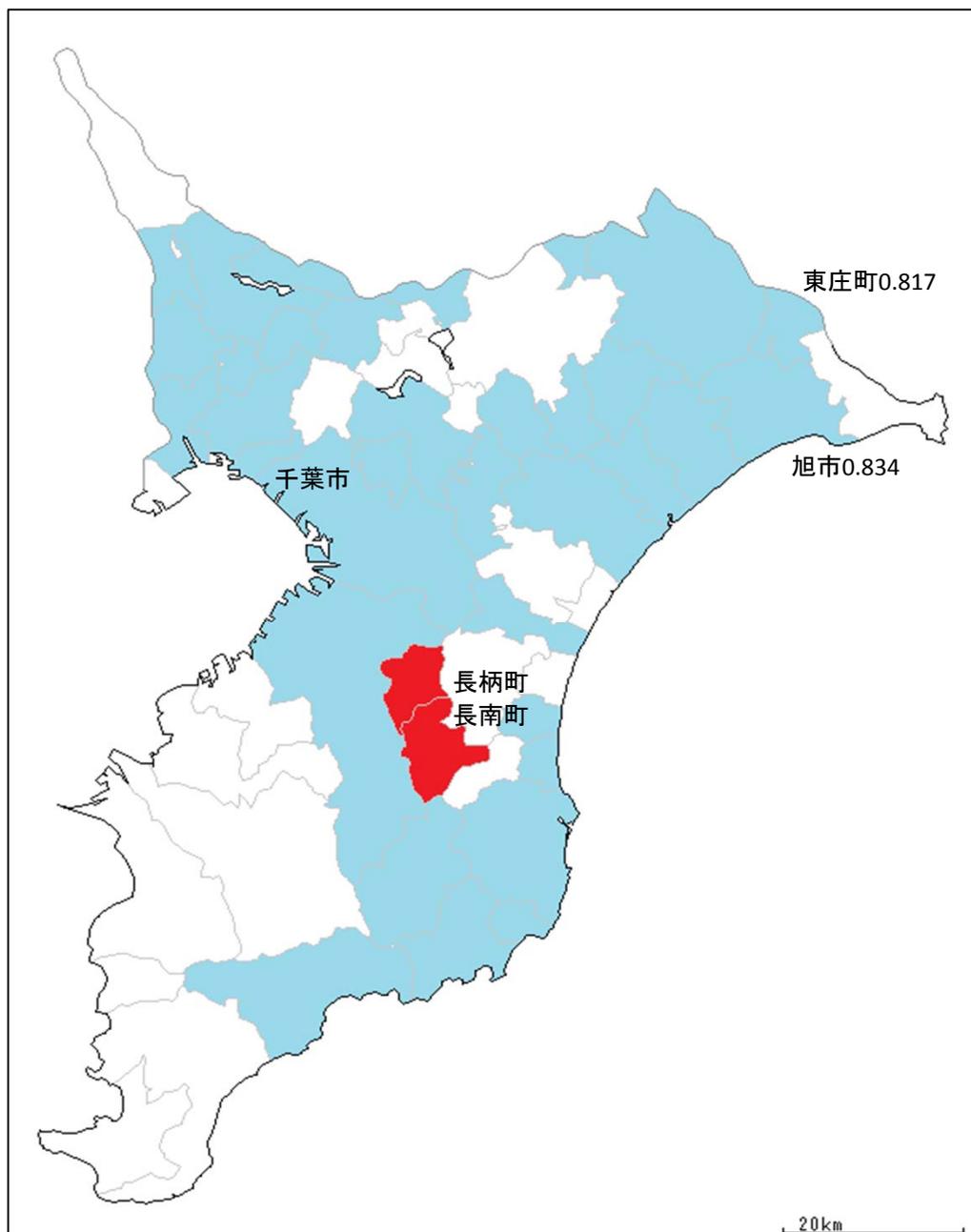
*出所: 厚生労働省「医療費の地域差分析」

*地図: CraftMAP <http://www.craftmap.box-i.net/>

千葉県

外来地域差指数は全国を1としたとき(都道府県ごとの平均ではない)

- 赤(白黒では濃い色): 過去4年連続、外来地域差指数1.03超
- 水(白黒では薄い色): 過去4年連続、外来地域差指数0.97未満
- 過去4年間: 2011~2014年度
- 市町村(保険者)名の後の数字(小数点あり)は2014年度の外来地域差指数
- 市町村(保険者)名の後の〇〇人は2014年度末の市町村国保被保険者数



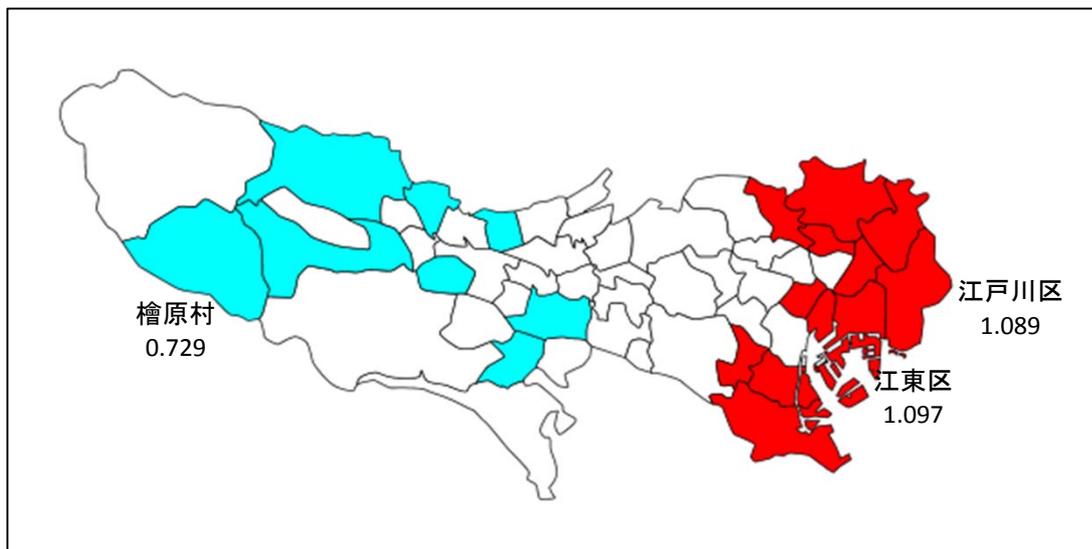
*出所: 厚生労働省「医療費の地域差分析」

*地図: CraftMAP <http://www.craftmap.box-i.net/>

東京都

外来地域差指数は全国を1としたとき(都道府県ごとの平均ではない)

- 赤(白黒では濃い色): 過去4年連続、外来地域差指数1.03超
- 水(白黒では薄い色): 過去4年連続、外来地域差指数0.97未満
- 過去4年間: 2011~2014年度
- 市町村(保険者)名の後の数字(小数点あり)は2014年度の外来地域差指数
- 市町村(保険者)名の後の〇〇人は2014年度末の市町村国保被保険者数



利島村
1.202
113人

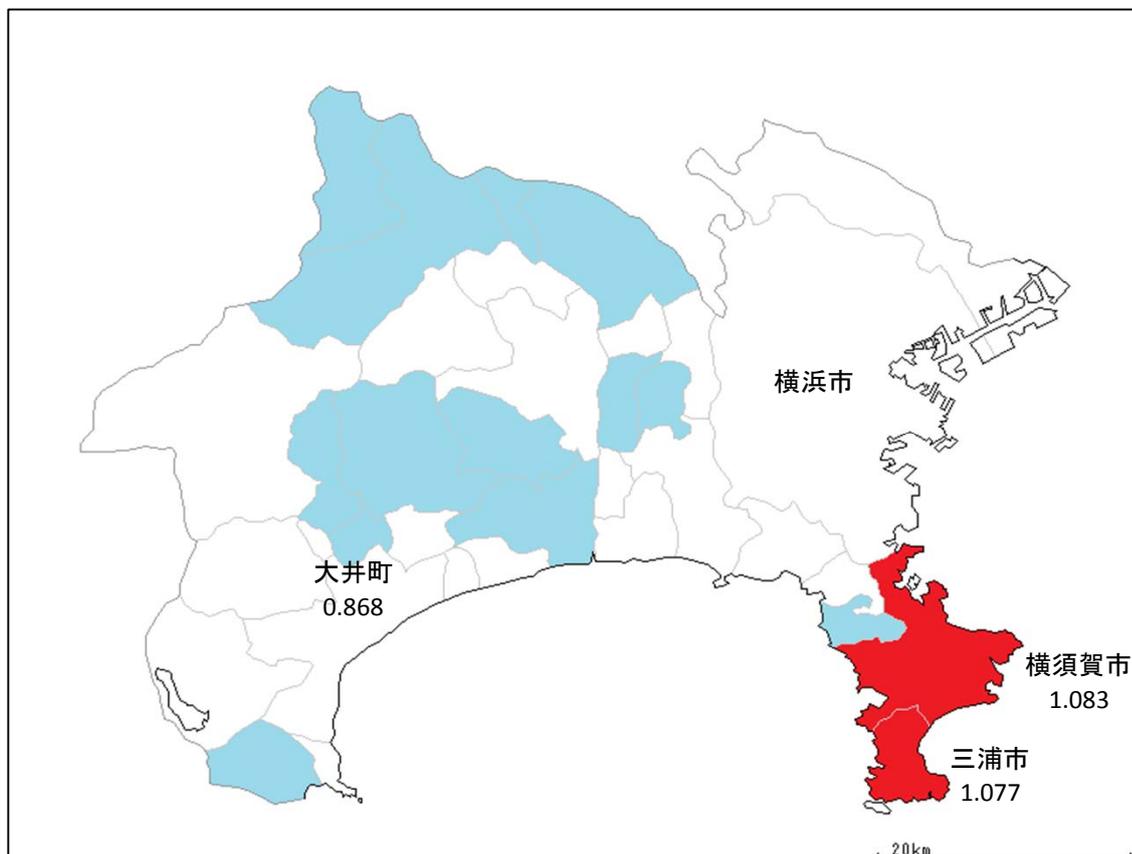
*出所: 厚生労働省「医療費の地域差分析」

*地図: 白地図ぬりぬり <http://n.freemap.jp/>、

東京都都内区市町村マップ http://www.metro.tokyo.jp/PROFILE/map_to.htm

神奈川県 外来地域差指数は全国を1としたとき(都道府県ごとの平均ではない)

- 赤(白黒では濃い色): 過去4年連続、外来地域差指数1.03超
- 水(白黒では薄い色): 過去4年連続、外来地域差指数0.97未満
- 過去4年間: 2011~2014年度
- 市町村(保険者)名の後の数字(小数点あり)は2014年度の外来地域差指数
- 市町村(保険者)名の後の〇〇人は2014年度末の市町村国保被保険者数

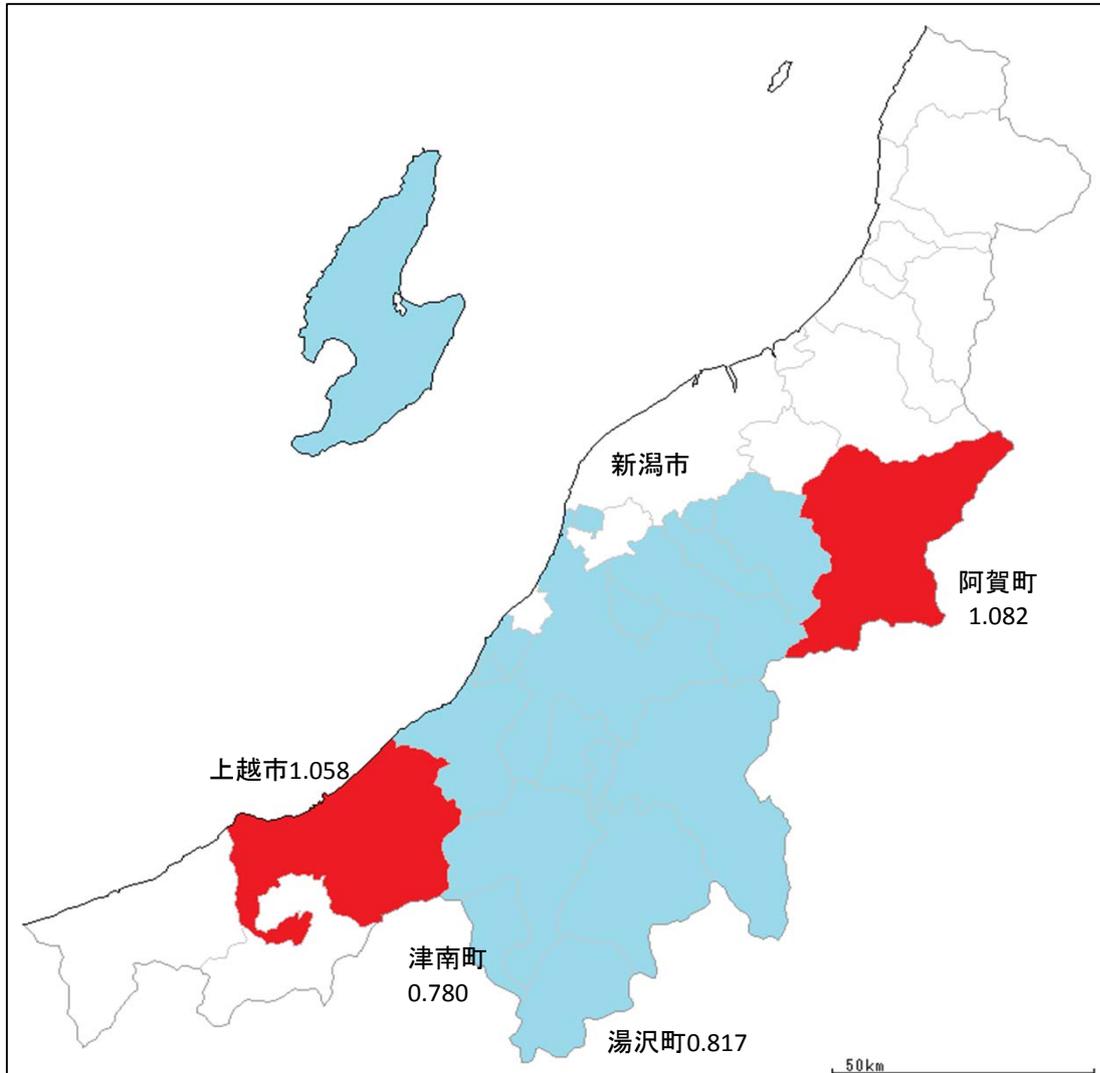


*出所: 厚生労働省「医療費の地域差分析」
*地図: CraftMAP <http://www.craftmap.box-i.net/>

新潟県

外来地域差指数は全国を1としたとき(都道府県ごとの平均ではない)

- 赤(白黒では濃い色): 過去4年連続、外来地域差指数1.03超
- 水(白黒では薄い色): 過去4年連続、外来地域差指数0.97未満
- 過去4年間: 2011~2014年度
- 市町村(保険者)名の後の数字(小数点あり)は2014年度の外来地域差指数
- 市町村(保険者)名の後の〇〇人は2014年度末の市町村国保被保険者数



*出所: 厚生労働省「医療費の地域差分析」

*地図: CraftMAP <http://www.craftmap.box-i.net/>

富山県

外来地域差指数は全国を1としたとき(都道府県ごとの平均ではない)

- 赤(白黒では濃い色): 過去4年連続、外来地域差指数1.03超
- 水(白黒では薄い色): 過去4年連続、外来地域差指数0.97未満
- 過去4年間: 2011~2014年度
- 市町村(保険者)名の後の数字(小数点あり)は2014年度の外来地域差指数
- 市町村(保険者)名の後の〇〇人は2014年度末の市町村国保被保険者数



*出所: 厚生労働省「医療費の地域差分析」

*地図: CraftMAP <http://www.craftmap.box-i.net/>

石川県

外来地域差指数は全国を1としたとき(都道府県ごとの平均ではない)

- 赤(白黒では濃い色): 過去4年連続、外来地域差指数1.03超
- 水(白黒では薄い色): 過去4年連続、外来地域差指数0.97未満
- 過去4年間: 2011~2014年度
- 市町村(保険者)名の後の数字(小数点あり)は2014年度の外来地域差指数
- 市町村(保険者)名の後の〇〇人は2014年度末の市町村国保被保険者数

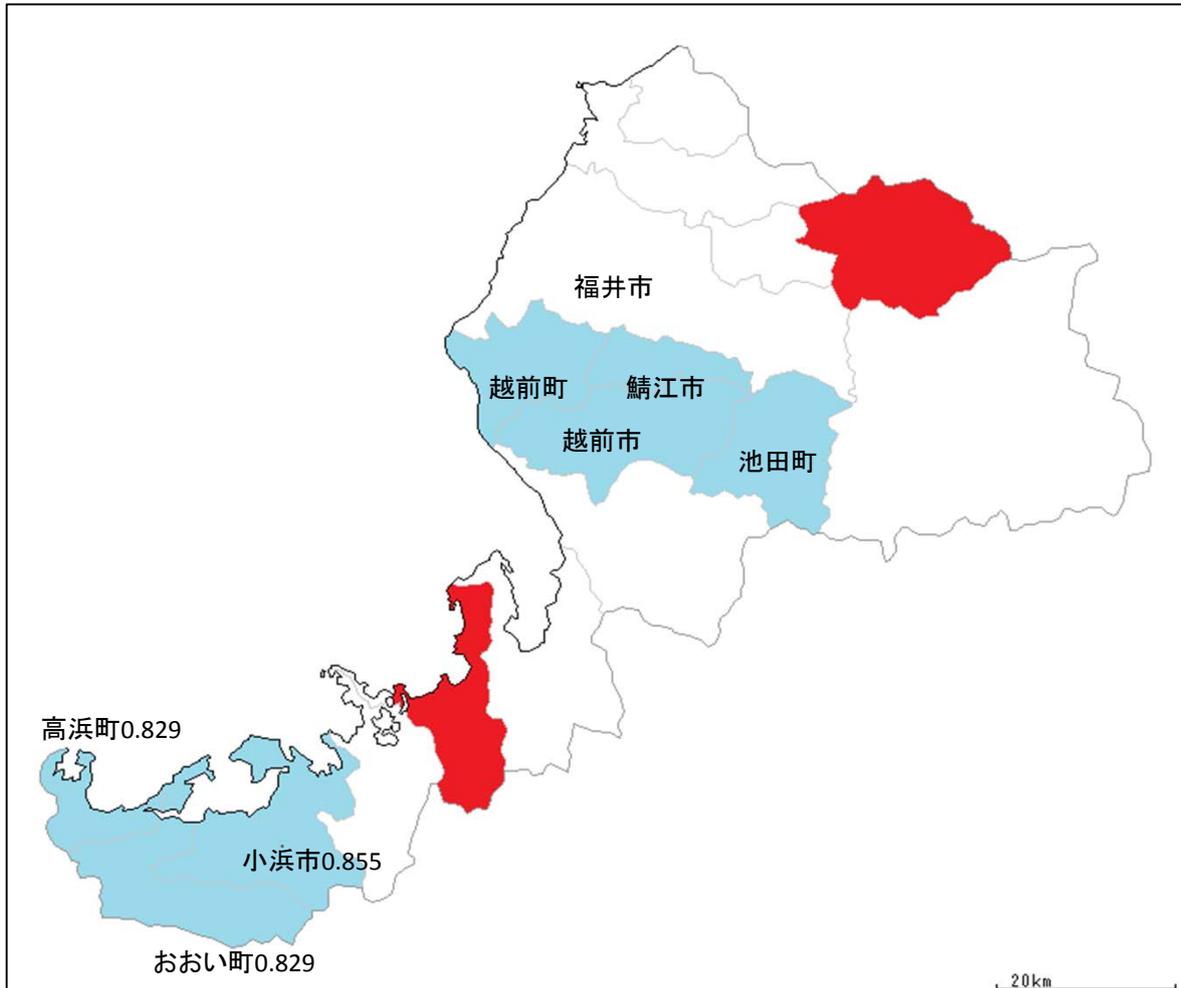


*出所: 厚生労働省「医療費の地域差分析」
*地図: CraftMAP <http://www.craftmap.box-i.net/>

福井県

外来地域差指数は全国を1としたとき(都道府県ごとの平均ではない)

- 赤(白黒では濃い色): 過去4年連続、外来地域差指数1.03超
- 水(白黒では薄い色): 過去4年連続、外来地域差指数0.97未満
- 過去4年間: 2011~2014年度
- 市町村(保険者)名の後の数字(小数点あり)は2014年度の外来地域差指数
- 市町村(保険者)名の後の〇〇人は2014年度末の市町村国保被保険者数



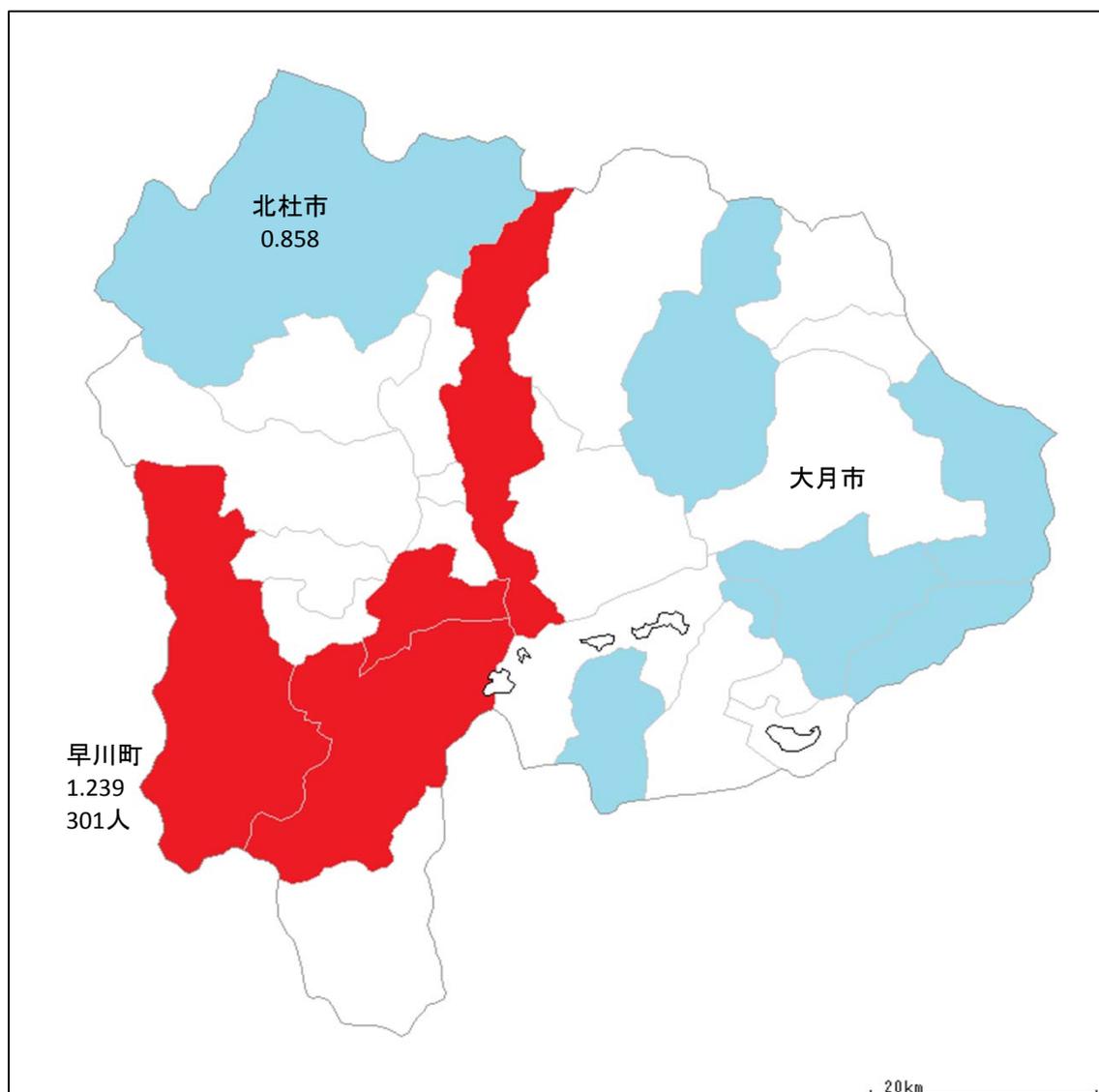
*出所: 厚生労働省「医療費の地域差分析」

*地図: CraftMAP <http://www.craftmap.box-i.net/>

山梨県

外来地域差指数は全国を1としたとき(都道府県ごとの平均ではない)

- 赤(白黒では濃い色): 過去4年連続、外来地域差指数1.03超
- 水(白黒では薄い色): 過去4年連続、外来地域差指数0.97未満
- 過去4年間: 2011~2014年度
- 市町村(保険者)名の後の数字(小数点あり)は2014年度の外来地域差指数
- 市町村(保険者)名の後の〇〇人は2014年度末の市町村国保被保険者数



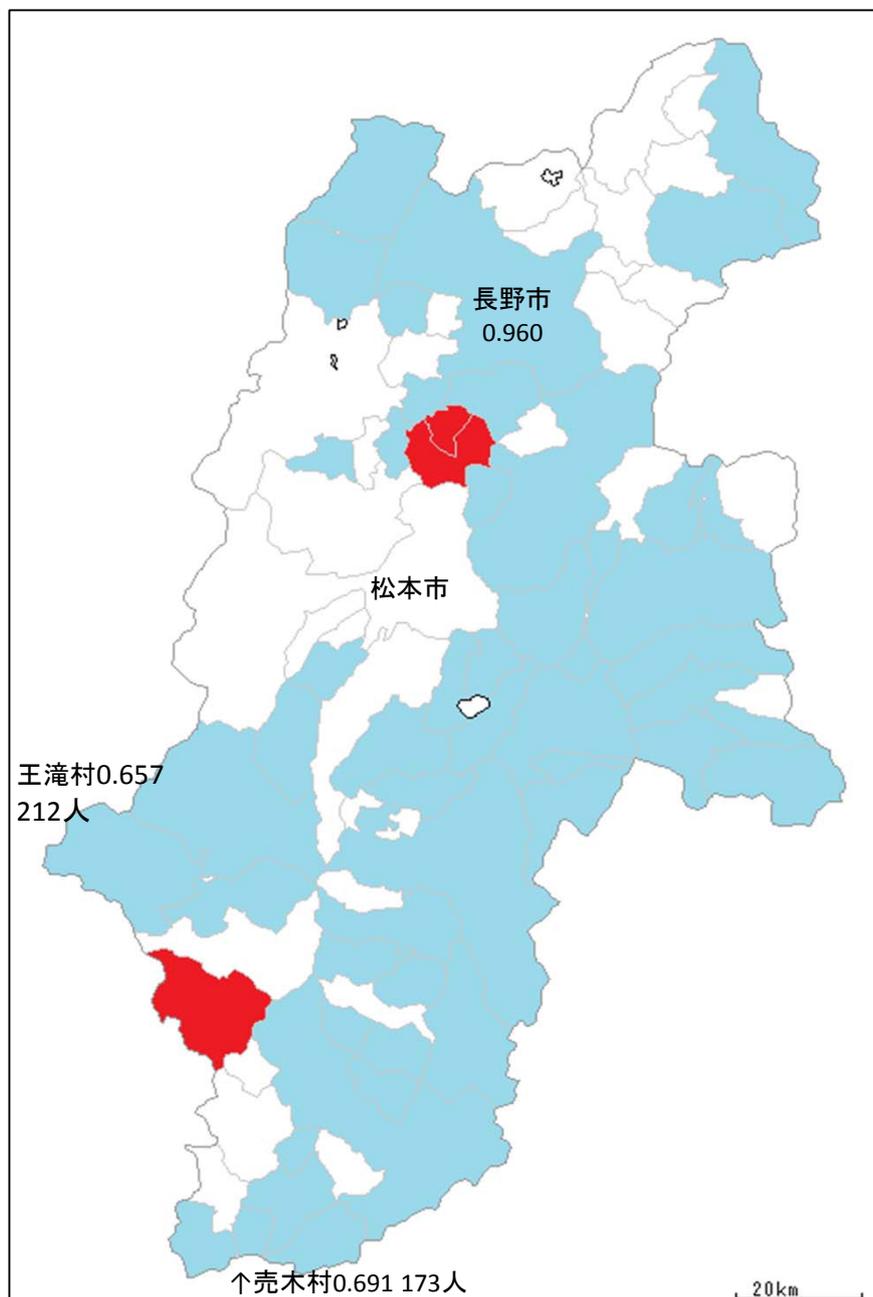
*出所: 厚生労働省「医療費の地域差分析」

*地図: CraftMAP <http://www.craftmap.box-i.net/>

長野県

外来地域差指数は全国を1としたとき(都道府県ごとの平均ではない)

- 赤(白黒では濃い色): 過去4年連続、外来地域差指数1.03超
- 水(白黒では薄い色): 過去4年連続、外来地域差指数0.97未満
- 過去4年間: 2011~2014年度
- 市町村(保険者)名の後の数字(小数点あり)は2014年度の外来地域差指数
- 市町村(保険者)名の後の〇〇人は2014年度末の市町村国保被保険者数



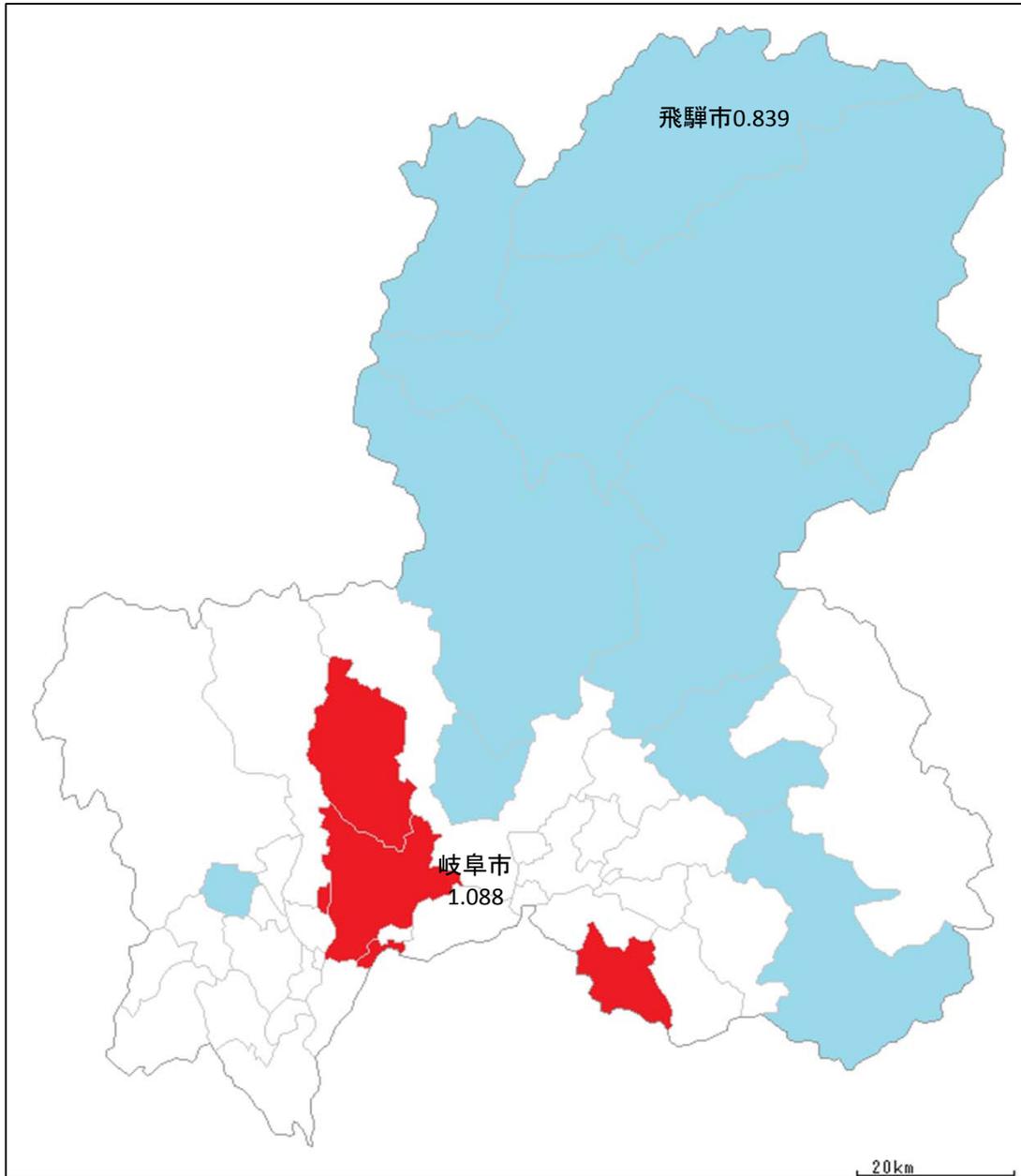
*出所: 厚生労働省「医療費の地域差分析」

*地図: CraftMAP <http://www.craftmap.box-i.net/>

岐阜県

外来地域差指数は全国を1としたとき(都道府県ごとの平均ではない)

- 赤(白黒では濃い色): 過去4年連続、外来地域差指数1.03超
- 水(白黒では薄い色): 過去4年連続、外来地域差指数0.97未満
- 過去4年間: 2011~2014年度
- 市町村(保険者)名の後の数字(小数点あり)は2014年度の外来地域差指数
- 市町村(保険者)名の後の〇〇人は2014年度末の市町村国保被保険者数



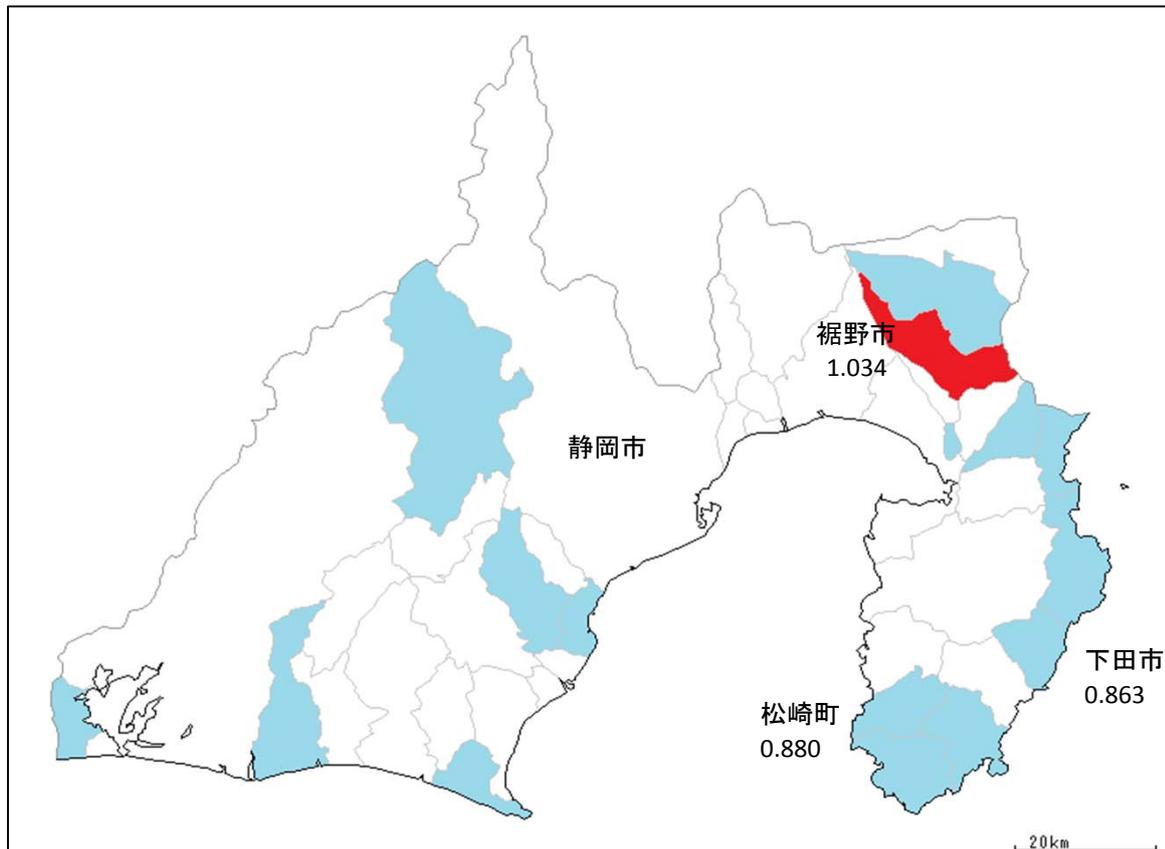
*出所: 厚生労働省「医療費の地域差分析」

*地図: CraftMAP <http://www.craftmap.box-i.net/>

静岡県

外来地域差指数は全国を1としたとき(都道府県ごとの平均ではない)

- 赤(白黒では濃い色): 過去4年連続、外来地域差指数1.03超
- 水(白黒では薄い色): 過去4年連続、外来地域差指数0.97未満
- 過去4年間: 2011~2014年度
- 市町村(保険者)名の後の数字(小数点あり)は2014年度の外来地域差指数
- 市町村(保険者)名の後の〇〇人は2014年度末の市町村国保被保険者数



*出所: 厚生労働省「医療費の地域差分析」

*地図: CraftMAP <http://www.craftmap.box-i.net/>

愛知県

外来地域差指数は全国を1としたとき(都道府県ごとの平均ではない)

- 赤(白黒では濃い色): 過去4年連続、外来地域差指数1.03超
- 水(白黒では薄い色): 過去4年連続、外来地域差指数0.97未満
- 過去4年間: 2011~2014年度
- 市町村(保険者)名の後の数字(小数点あり)は2014年度の外来地域差指数
- 市町村(保険者)名の後の〇〇人は2014年度末の市町村国保被保険者数



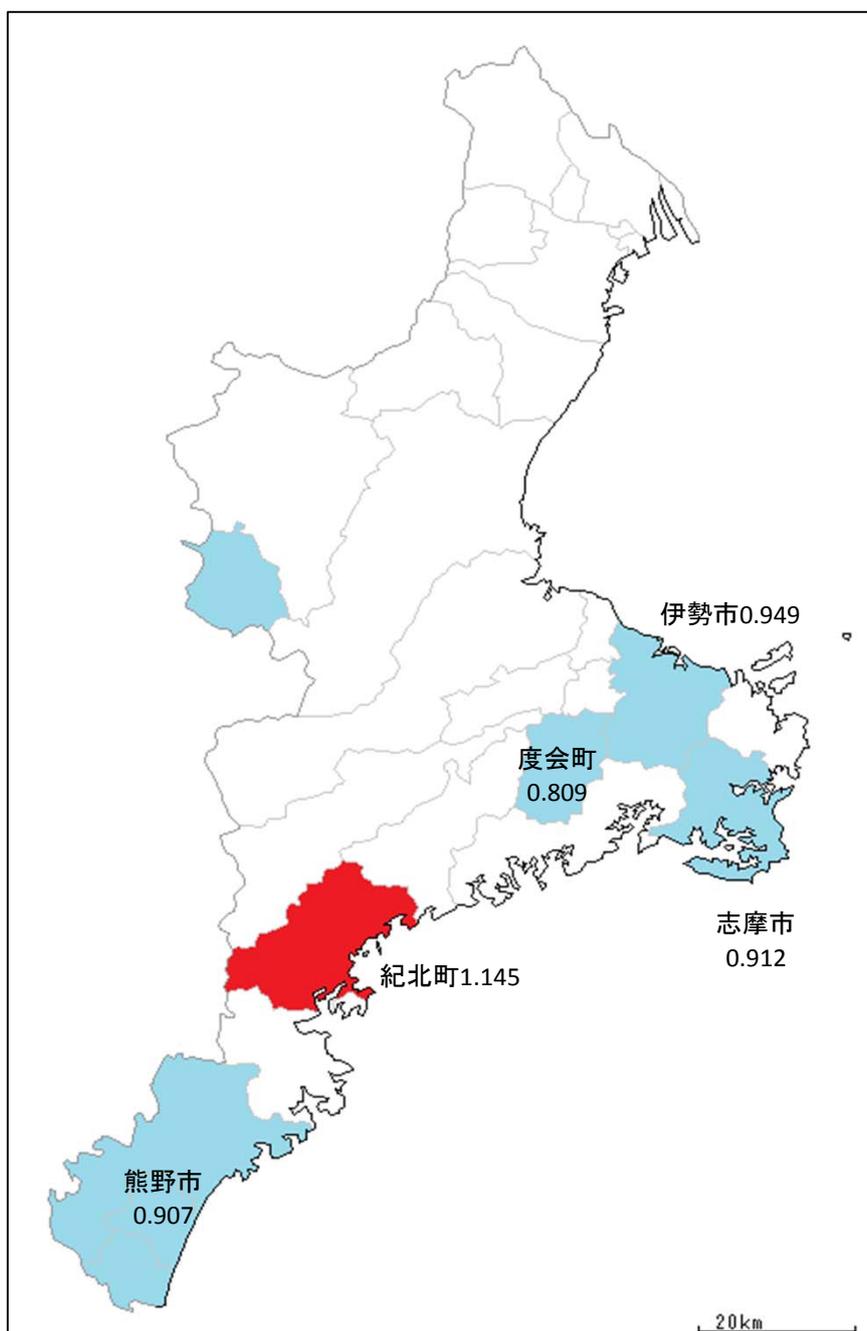
*出所: 厚生労働省「医療費の地域差分析」

*地図: CraftMAP <http://www.craftmap.box-i.net/>

三重県

外来地域差指数は全国を1としたとき(都道府県ごとの平均ではない)

- 赤(白黒では濃い色): 過去4年連続、外来地域差指数1.03超
- 水(白黒では薄い色): 過去4年連続、外来地域差指数0.97未満
- 過去4年間: 2011~2014年度
- 市町村(保険者)名の後の数字(小数点あり)は2014年度の外来地域差指数
- 市町村(保険者)名の後の〇〇人は2014年度末の市町村国保被保険者数



*出所: 厚生労働省「医療費の地域差分析」

*地図: CraftMAP <http://www.craftmap.box-i.net/>

滋賀県

外来地域差指数は全国を1としたとき(都道府県ごとの平均ではない)

- 赤(白黒では濃い色): 過去4年連続、外来地域差指数1.03超
- 水(白黒では薄い色): 過去4年連続、外来地域差指数0.97未満
- 過去4年間: 2011~2014年度
- 市町村(保険者)名の後の数字(小数点あり)は2014年度の外来地域差指数
- 市町村(保険者)名の後の〇〇人は2014年度末の市町村国保被保険者数



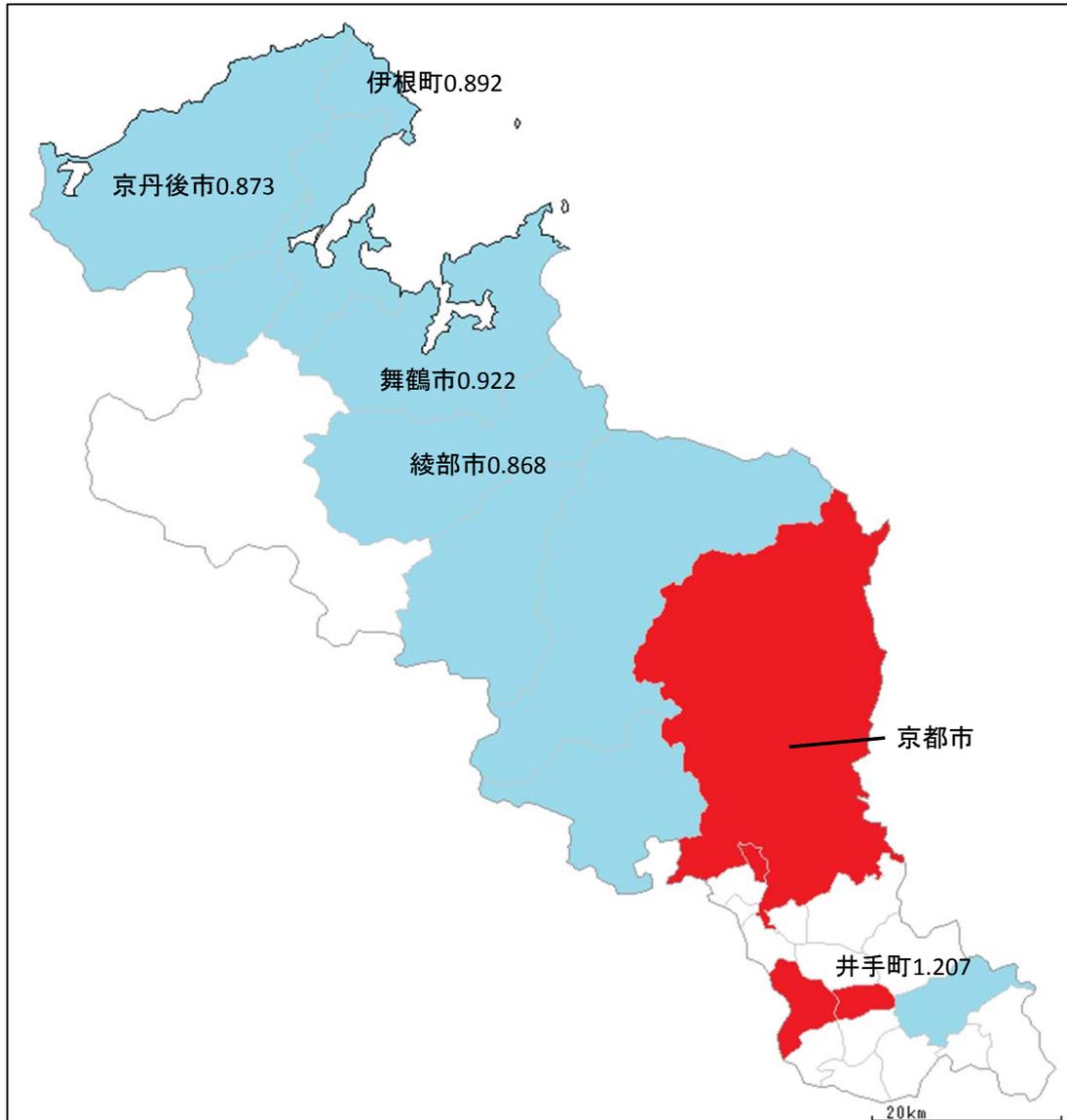
*出所: 厚生労働省「医療費の地域差分析」

*地図: CraftMAP <http://www.craftmap.box-i.net/>

京都府

外来地域差指数は全国を1としたとき(都道府県ごとの平均ではない)

- 赤(白黒では濃い色): 過去4年連続、外来地域差指数1.03超
- 水(白黒では薄い色): 過去4年連続、外来地域差指数0.97未満
- 過去4年間: 2011~2014年度
- 市町村(保険者)名の後の数字(小数点あり)は2014年度の外来地域差指数
- 市町村(保険者)名の後の〇〇人は2014年度末の市町村国保被保険者数



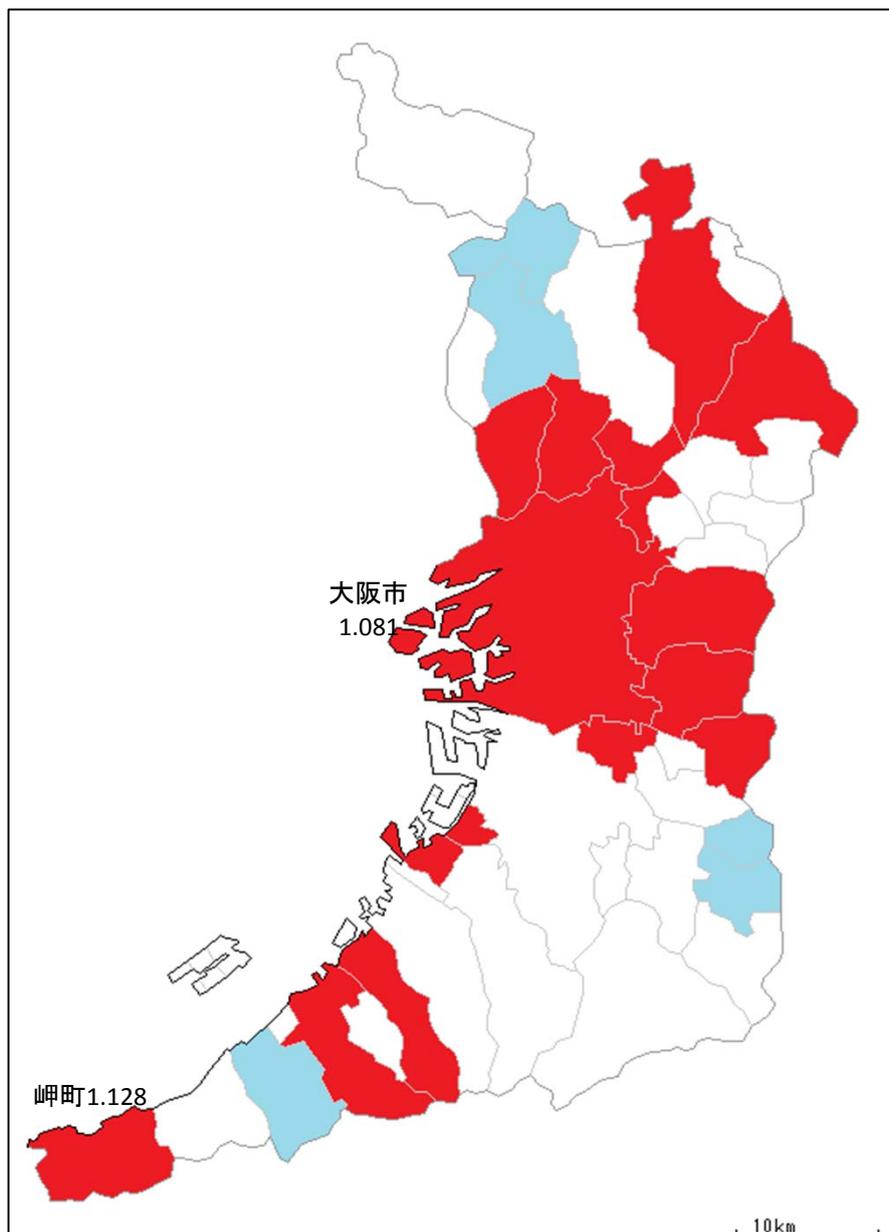
*出所: 厚生労働省「医療費の地域差分析」

*地図: CraftMAP <http://www.craftmap.box-i.net/>

大阪府

外来地域差指数は全国を1としたとき(都道府県ごとの平均ではない)

- 赤(白黒では濃い色): 過去4年連続、外来地域差指数1.03超
- 水(白黒では薄い色): 過去4年連続、外来地域差指数0.97未満
- 過去4年間: 2011~2014年度
- 市町村(保険者)名の後の数字(小数点あり)は2014年度の外来地域差指数
- 市町村(保険者)名の後の〇〇人は2014年度末の市町村国保被保険者数



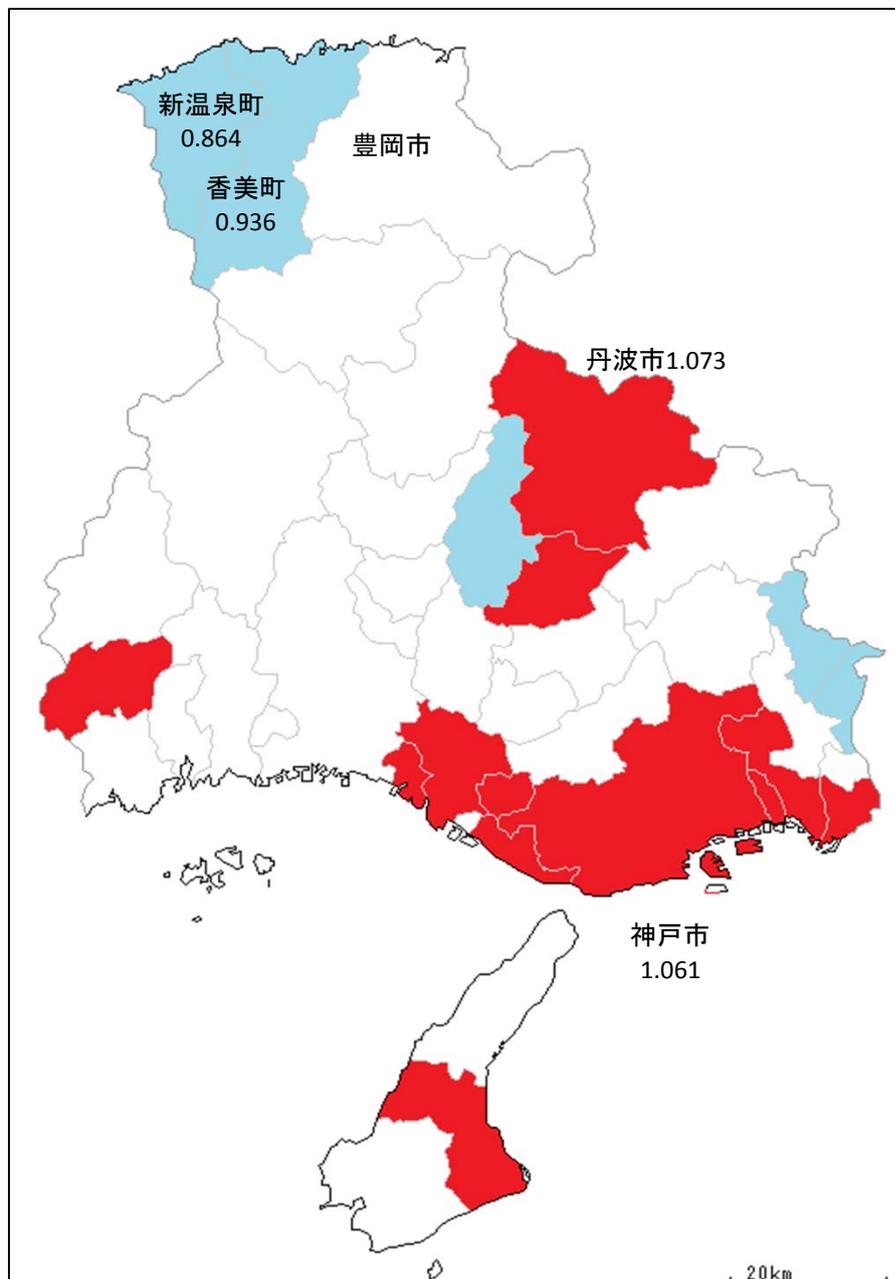
*出所: 厚生労働省「医療費の地域差分析」

*地図: CraftMAP <http://www.craftmap.box-i.net/>

兵庫県

外来地域差指数は全国を1としたとき(都道府県ごとの平均ではない)

- 赤(白黒では濃い色): 過去4年連続、外来地域差指数1.03超
- 水(白黒では薄い色): 過去4年連続、外来地域差指数0.97未満
- 過去4年間: 2011~2014年度
- 市町村(保険者)名の後の数字(小数点あり)は2014年度の外来地域差指数
- 市町村(保険者)名の後の〇〇人は2014年度末の市町村国保被保険者数

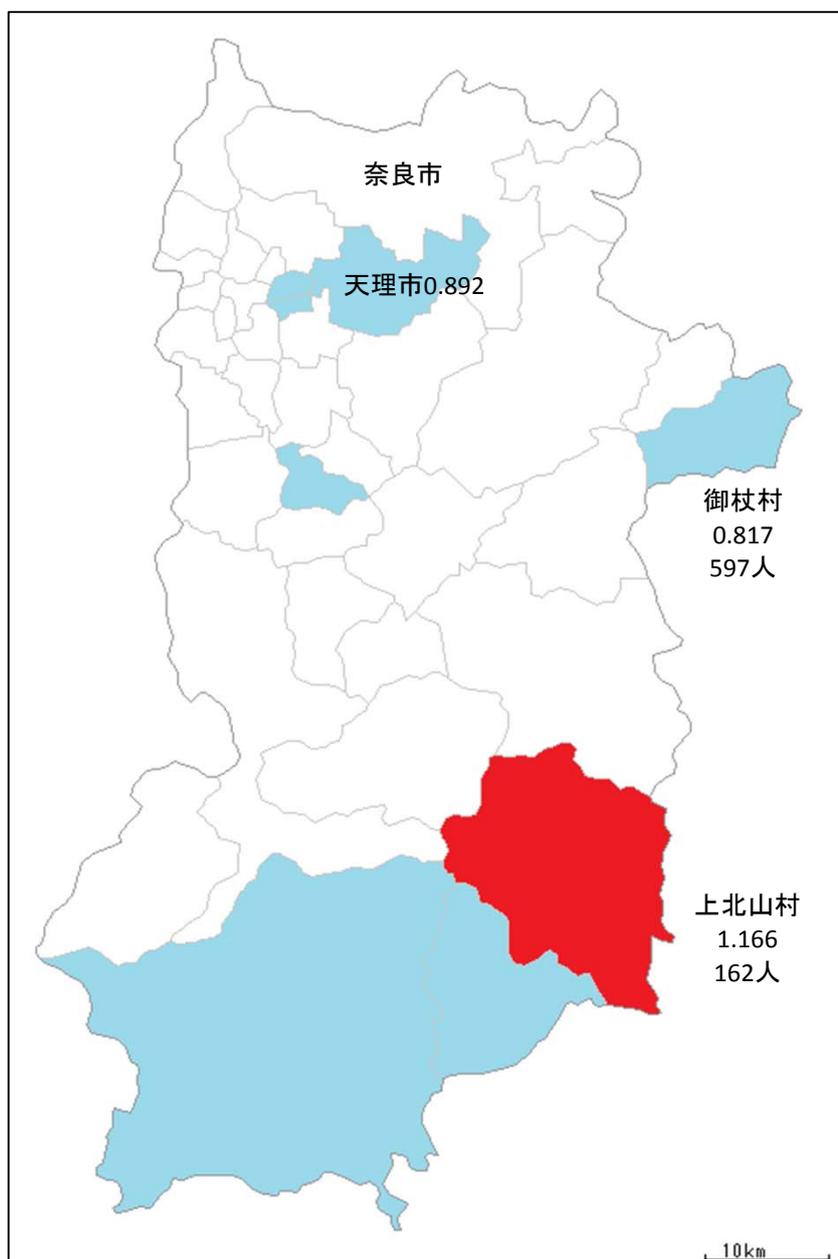


*出所: 厚生労働省「医療費の地域差分析」
*地図: CraftMAP <http://www.craftmap.box-i.net/>

奈良県

外来地域差指数は全国を1としたとき(都道府県ごとの平均ではない)

- 赤(白黒では濃い色): 過去4年連続、外来地域差指数1.03超
- 水(白黒では薄い色): 過去4年連続、外来地域差指数0.97未満
- 過去4年間: 2011~2014年度
- 市町村(保険者)名の後の数字(小数点あり)は2014年度の外来地域差指数
- 市町村(保険者)名の後の〇〇人は2014年度末の市町村国保被保険者数

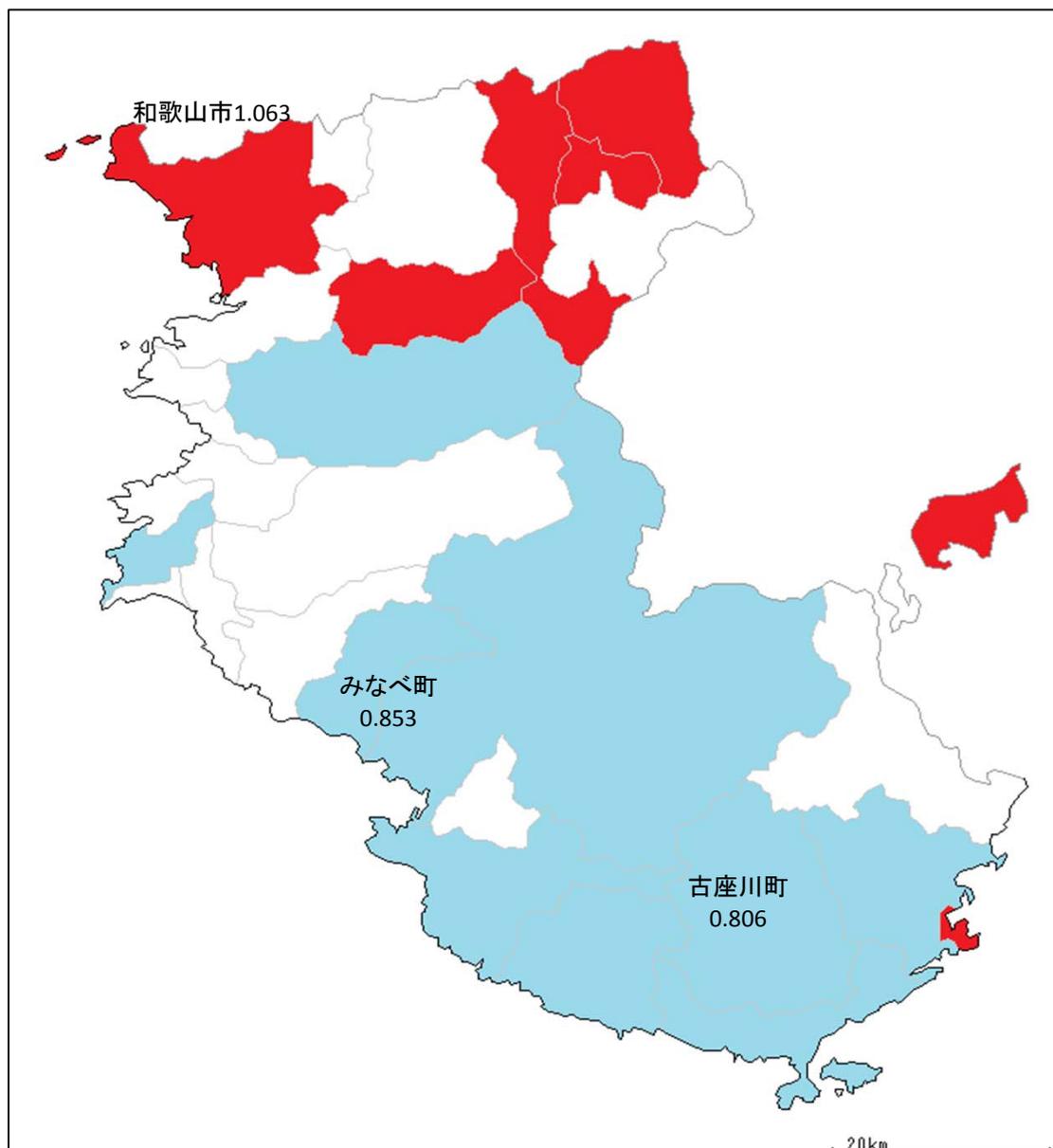


*出所: 厚生労働省「医療費の地域差分析」

*地図: CraftMAP <http://www.craftmap.box-i.net/>

和歌山県 外来地域差指数は全国を1としたとき(都道府県ごとの平均ではない)

- 赤(白黒では濃い色): 過去4年連続、外来地域差指数1.03超
- 水(白黒では薄い色): 過去4年連続、外来地域差指数0.97未満
- 過去4年間: 2011~2014年度
- 市町村(保険者)名の後の数字(小数点あり)は2014年度の外来地域差指数
- 市町村(保険者)名の後の〇〇人は2014年度末の市町村国保被保険者数

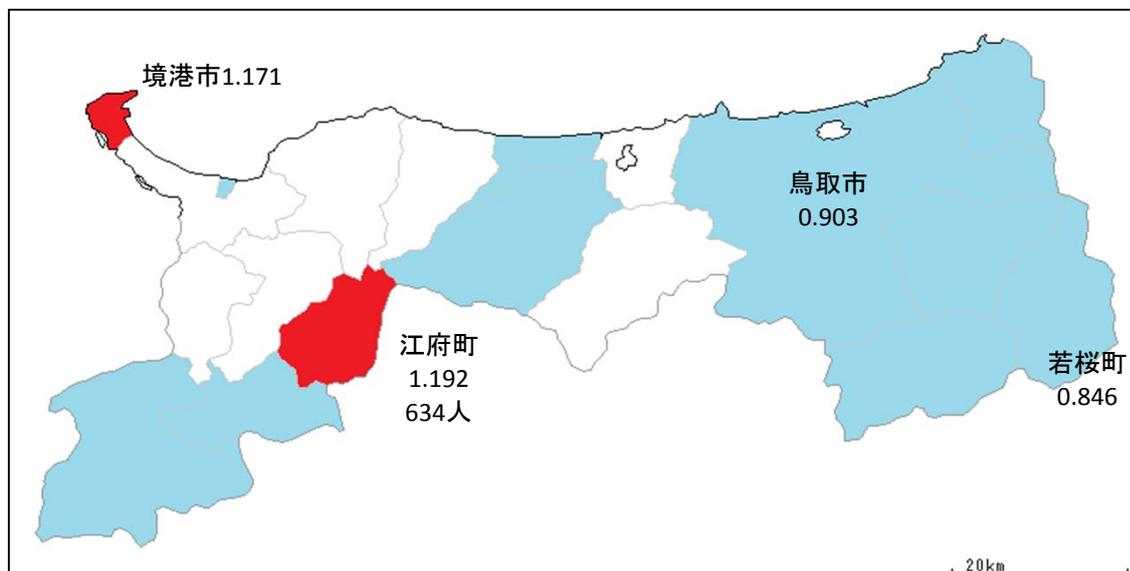


*出所: 厚生労働省「医療費の地域差分析」
*地図: CraftMAP <http://www.craftmap.box-i.net/>

鳥取県

外来地域差指数は全国を1としたとき(都道府県ごとの平均ではない)

- 赤(白黒では濃い色): 過去4年連続、外来地域差指数1.03超
- 水(白黒では薄い色): 過去4年連続、外来地域差指数0.97未満
- 過去4年間: 2011~2014年度
- 市町村(保険者)名の後の数字(小数点あり)は2014年度の外来地域差指数
- 市町村(保険者)名の後の〇〇人は2014年度末の市町村国保被保険者数



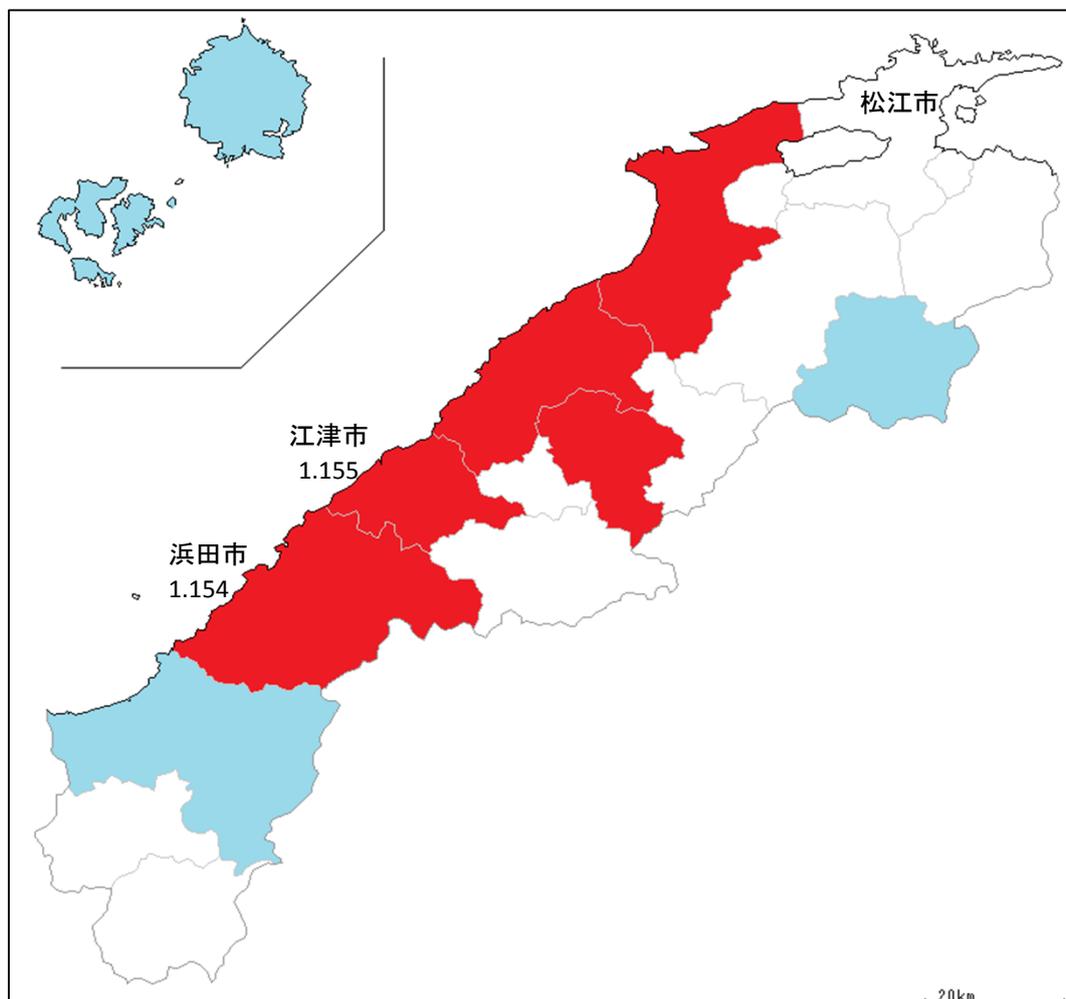
*出所: 厚生労働省「医療費の地域差分析」

*地図: CraftMAP <http://www.craftmap.box-i.net/>

島根県

外来地域差指数は全国を1としたとき(都道府県ごとの平均ではない)

- 赤(白黒では濃い色): 過去4年連続、外来地域差指数1.03超
- 水(白黒では薄い色): 過去4年連続、外来地域差指数0.97未満
- 過去4年間: 2011~2014年度
- 市町村(保険者)名の後の数字(小数点あり)は2014年度の外来地域差指数
- 市町村(保険者)名の後の〇〇人は2014年度末の市町村国保被保険者数



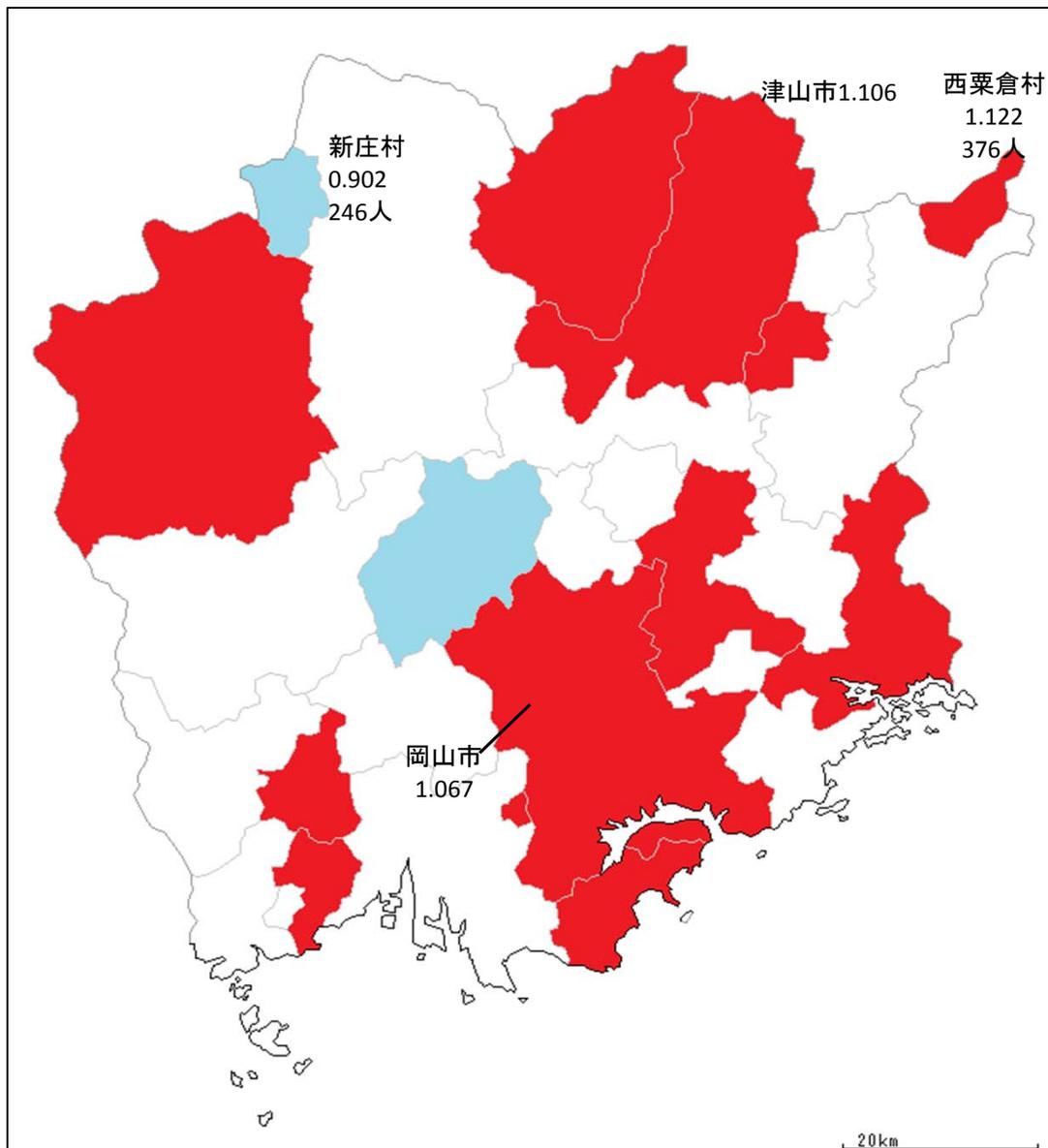
*出所: 厚生労働省「医療費の地域差分析」

*地図: CraftMAP <http://www.craftmap.box-i.net/>

岡山県

外来地域差指数は全国を1としたとき(都道府県ごとの平均ではない)

- 赤(白黒では濃い色): 過去4年連続、外来地域差指数1.03超
- 水(白黒では薄い色): 過去4年連続、外来地域差指数0.97未満
- 過去4年間: 2011~2014年度
- 市町村(保険者)名の後の数字(小数点あり)は2014年度の外来地域差指数
- 市町村(保険者)名の後の〇〇人は2014年度末の市町村国保被保険者数



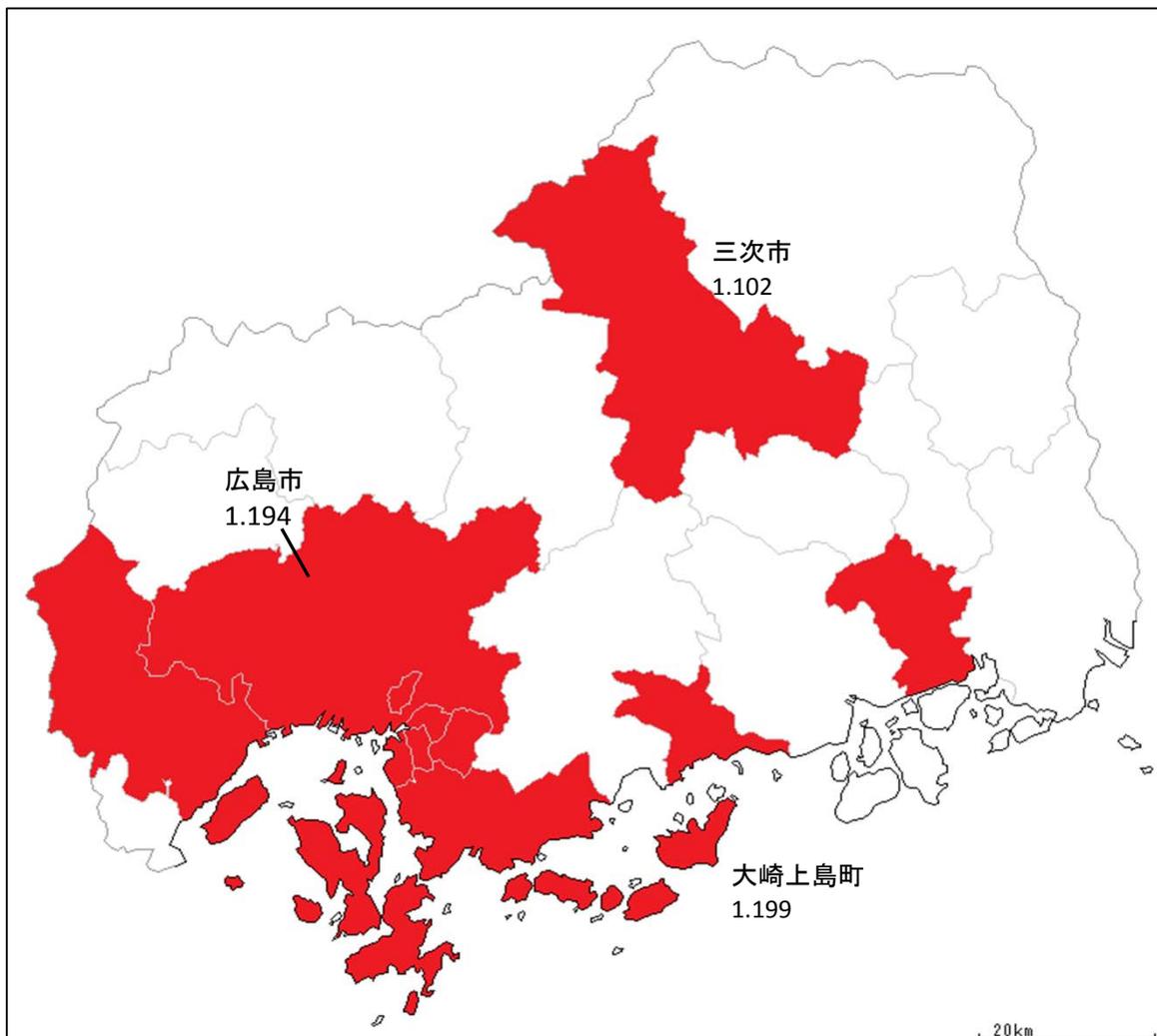
*出所: 厚生労働省「医療費の地域差分析」

*地図: CraftMAP <http://www.craftmap.box-i.net/>

広島県

外来地域差指数は全国を1としたとき(都道府県ごとの平均ではない)

- 赤(白黒では濃い色): 過去4年連続、外来地域差指数1.03超
- 水(白黒では薄い色): 過去4年連続、外来地域差指数0.97未満
- 過去4年間: 2011~2014年度
- 市町村(保険者)名の後の数字(小数点あり)は2014年度の外来地域差指数
- 市町村(保険者)名の後の〇〇人は2014年度末の市町村国保被保険者数



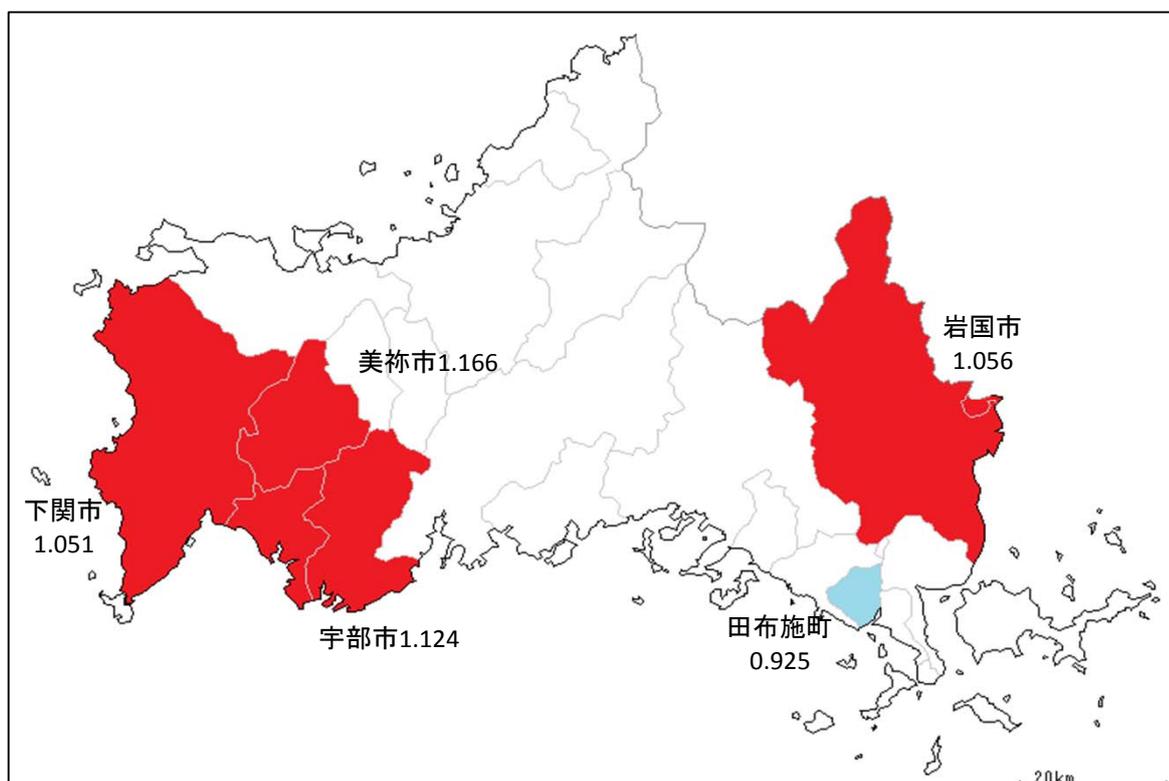
*出所: 厚生労働省「医療費の地域差分析」

*地図: CraftMAP <http://www.craftmap.box-i.net/>

山口県

外来地域差指数は全国を1としたとき(都道府県ごとの平均ではない)

- 赤(白黒では濃い色): 過去4年連続、外来地域差指数1.03超
- 水(白黒では薄い色): 過去4年連続、外来地域差指数0.97未満
- 過去4年間: 2011~2014年度
- 市町村(保険者)名の後の数字(小数点あり)は2014年度の外来地域差指数
- 市町村(保険者)名の後の〇〇人は2014年度末の市町村国保被保険者数



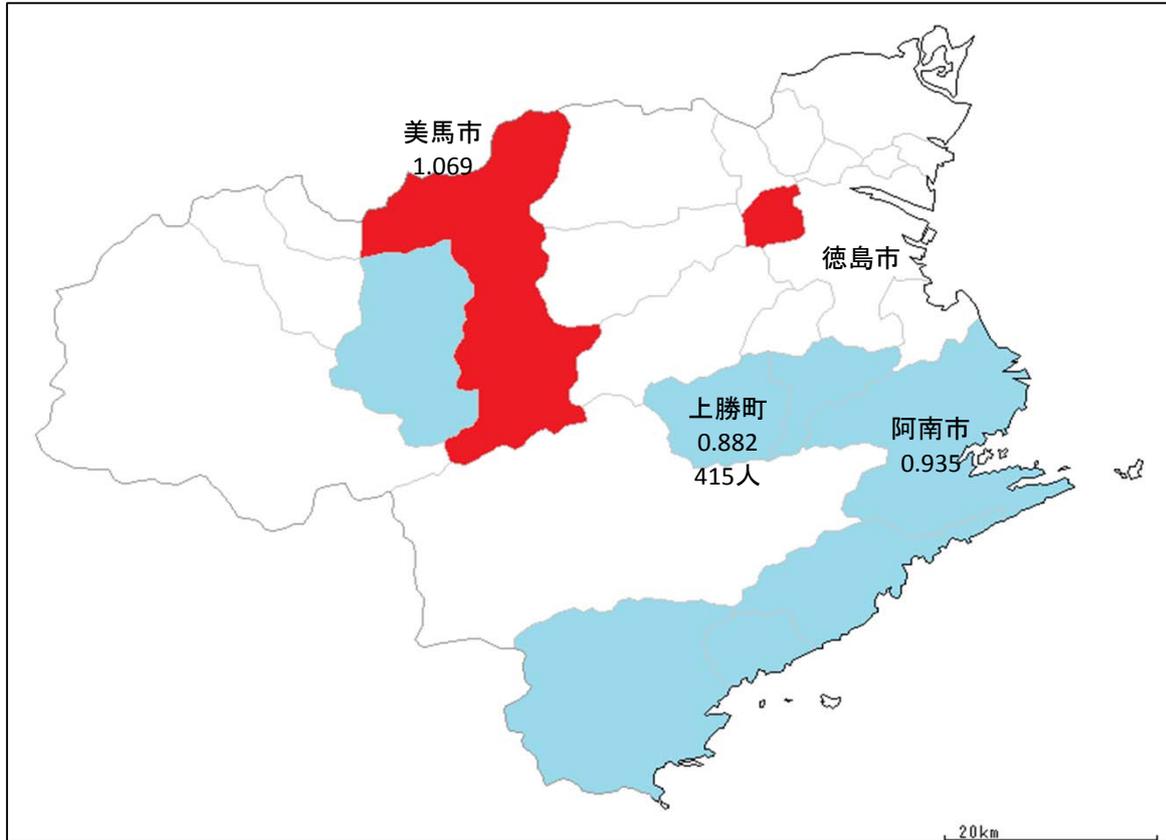
*出所: 厚生労働省「医療費の地域差分析」

*地図: CraftMAP <http://www.craftmap.box-i.net/>

徳島県

外来地域差指数は全国を1としたとき(都道府県ごとの平均ではない)

- 赤(白黒では濃い色): 過去4年連続、外来地域差指数1.03超
- 水(白黒では薄い色): 過去4年連続、外来地域差指数0.97未満
- 過去4年間: 2011~2014年度
- 市町村(保険者)名の後の数字(小数点あり)は2014年度の外来地域差指数
- 市町村(保険者)名の後の〇〇人は2014年度末の市町村国保被保険者数



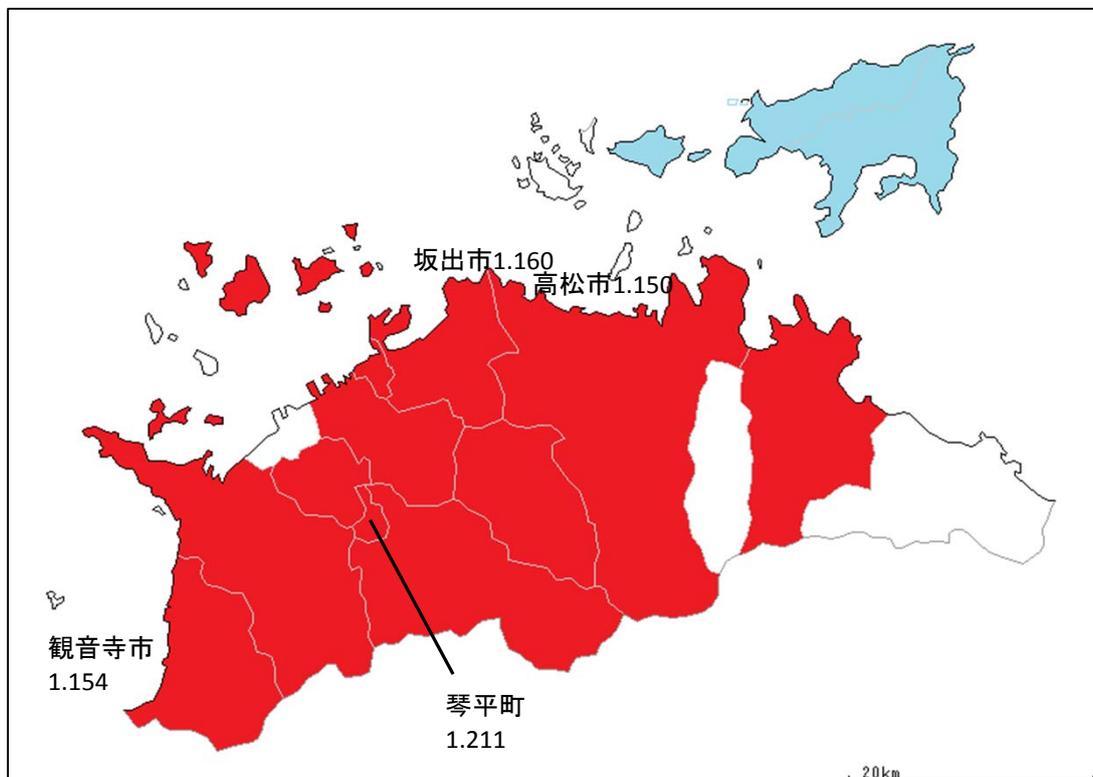
*出所: 厚生労働省「医療費の地域差分析」

*地図: CraftMAP <http://www.craftmap.box-i.net/>

香川県

外来地域差指数は全国を1としたとき(都道府県ごとの平均ではない)

- 赤(白黒では濃い色): 過去4年連続、外来地域差指数1.03超
- 水(白黒では薄い色): 過去4年連続、外来地域差指数0.97未満
- 過去4年間: 2011~2014年度
- 市町村(保険者)名の後の数字(小数点あり)は2014年度の外来地域差指数
- 市町村(保険者)名の後の〇〇人は2014年度末の市町村国保被保険者数



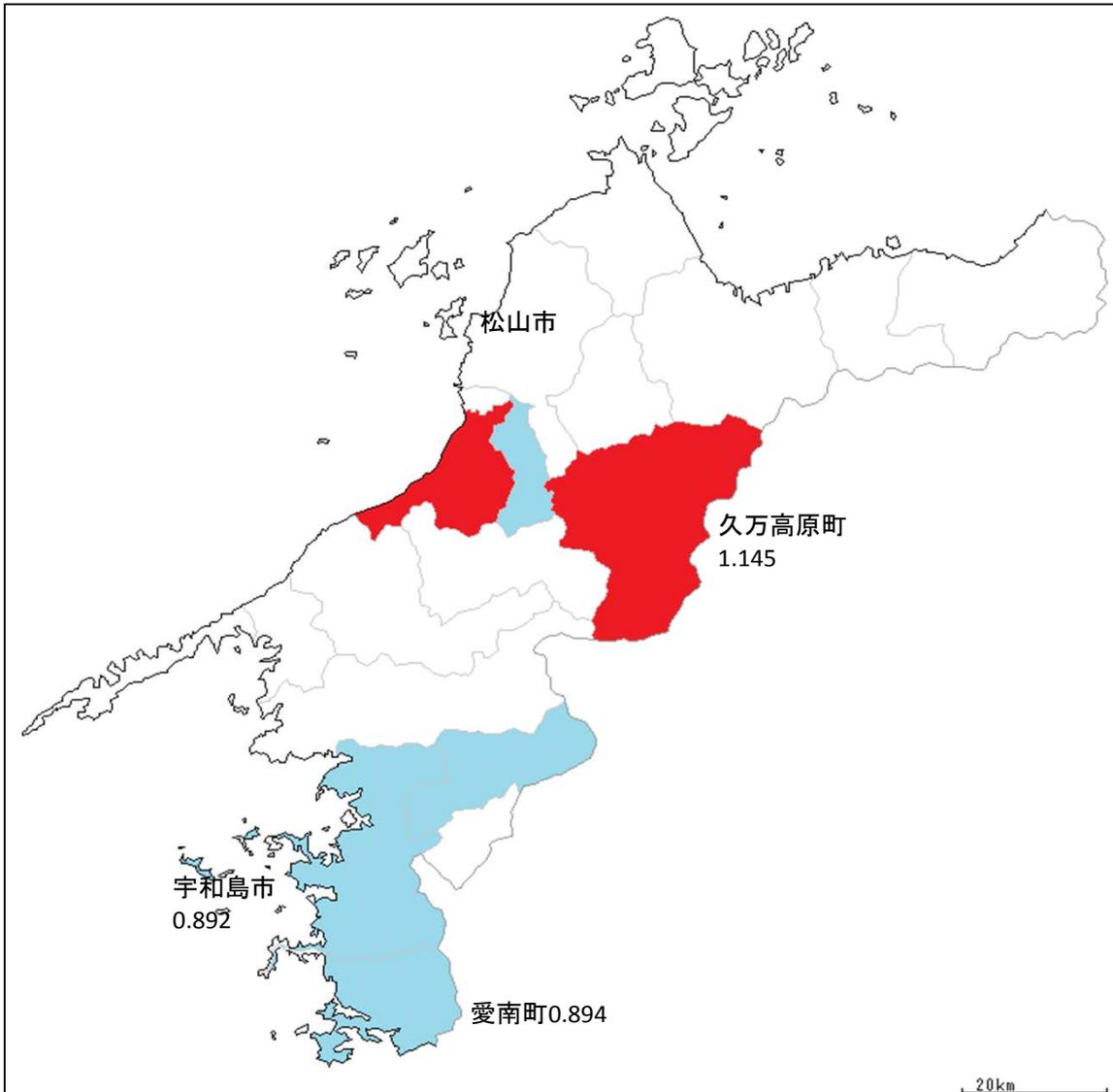
*出所: 厚生労働省「医療費の地域差分析」

*地図: CraftMAP <http://www.craftmap.box-i.net/>

愛媛県

外来地域差指数は全国を1としたとき(都道府県ごとの平均ではない)

- 赤(白黒では濃い色): 過去4年連続、外来地域差指数1.03超
- 水(白黒では薄い色): 過去4年連続、外来地域差指数0.97未満
- 過去4年間: 2011~2014年度
- 市町村(保険者)名の後の数字(小数点あり)は2014年度の外来地域差指数
- 市町村(保険者)名の後の〇〇人は2014年度末の市町村国保被保険者数



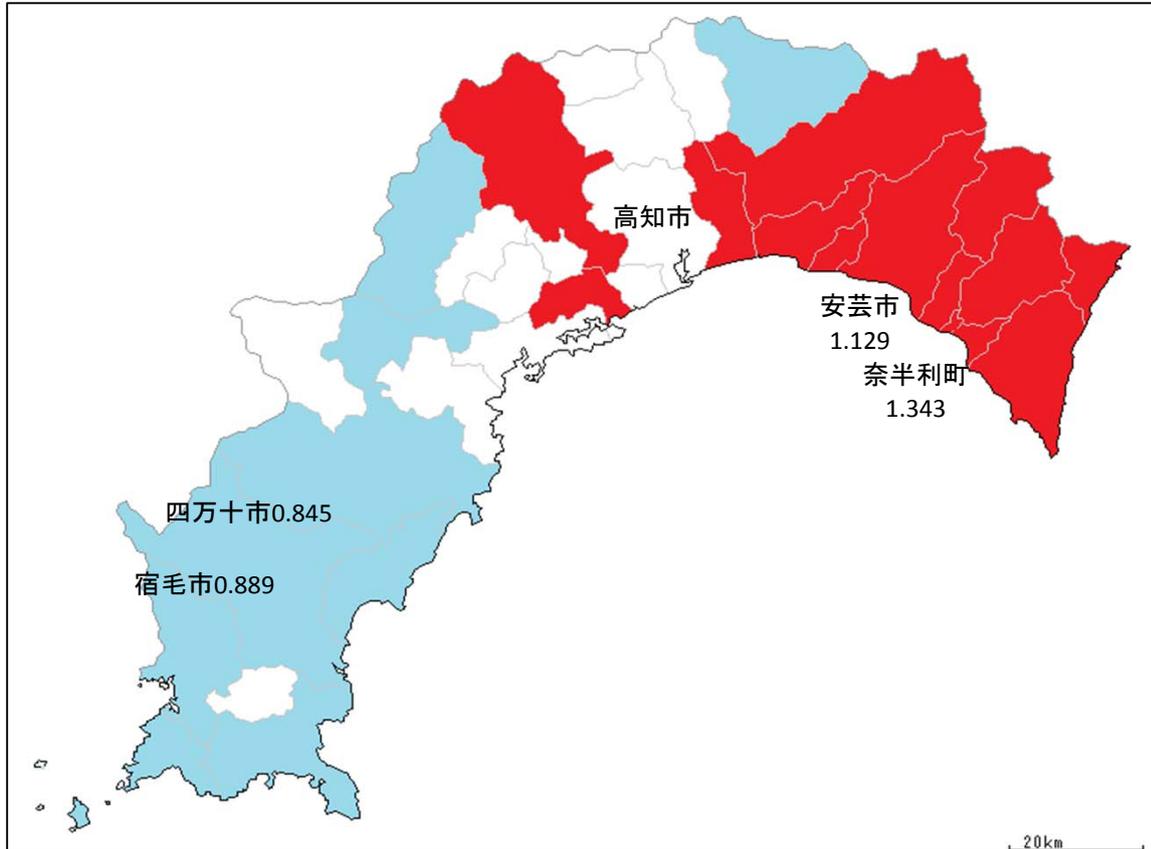
*出所: 厚生労働省「医療費の地域差分析」

*地図: CraftMAP <http://www.craftmap.box-i.net/>

高知県

外来地域差指数は全国を1としたとき(都道府県ごとの平均ではない)

- 赤(白黒では濃い色): 過去4年連続、外来地域差指数1.03超
- 水(白黒では薄い色): 過去4年連続、外来地域差指数0.97未満
- 過去4年間: 2011~2014年度
- 市町村(保険者)名の後の数字(小数点あり)は2014年度の外来地域差指数
- 市町村(保険者)名の後の〇〇人は2014年度末の市町村国保被保険者数



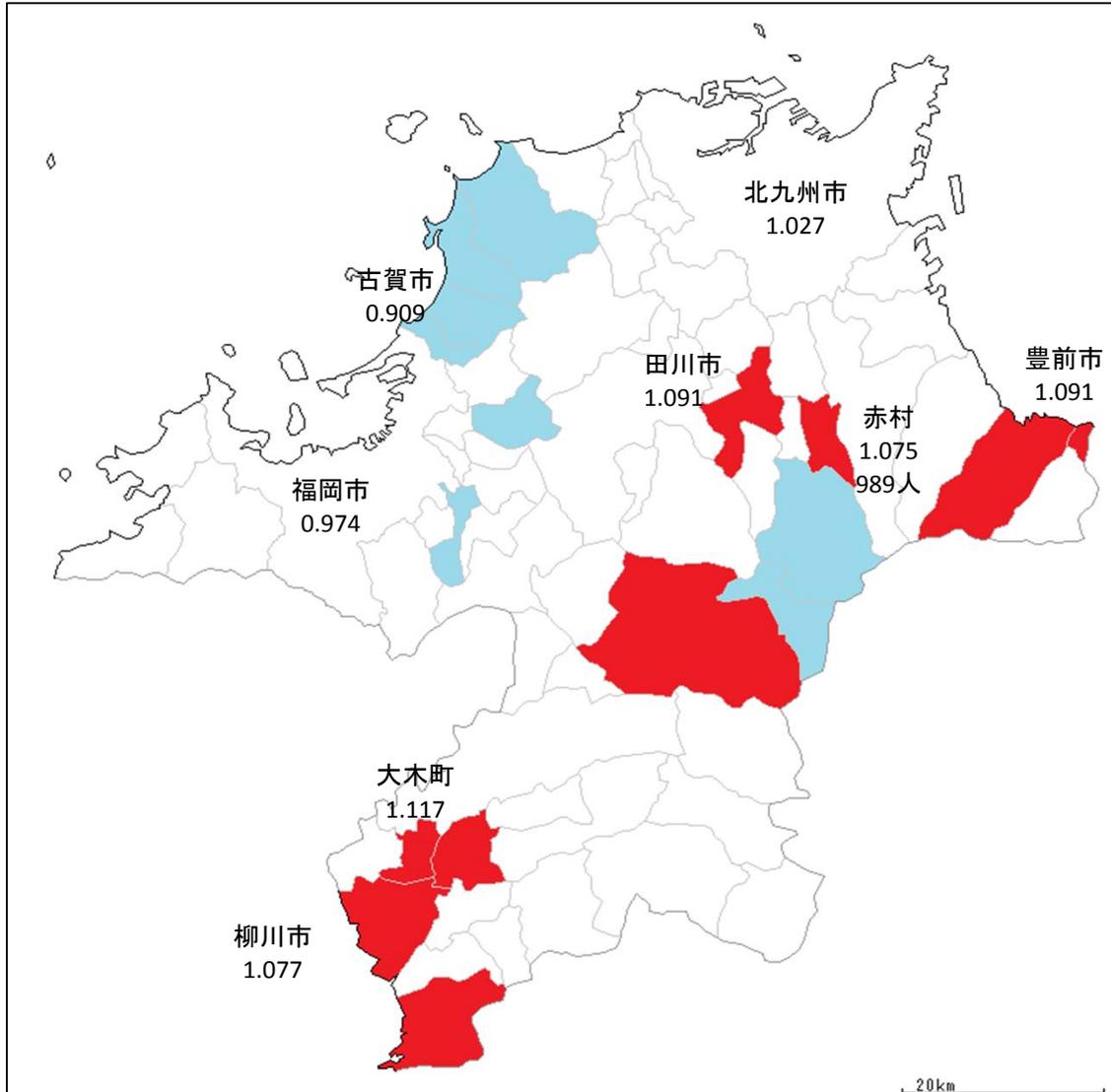
*出所: 厚生労働省「医療費の地域差分析」

*地図: CraftMAP <http://www.craftmap.box-i.net/>

福岡県

外来地域差指数は全国を1としたとき(都道府県ごとの平均ではない)

- 赤(白黒では濃い色): 過去4年連続、外来地域差指数1.03超
- 水(白黒では薄い色): 過去4年連続、外来地域差指数0.97未満
- 過去4年間: 2011~2014年度
- 市町村(保険者)名の後の数字(小数点あり)は2014年度の外来地域差指数
- 市町村(保険者)名の後の〇〇人は2014年度末の市町村国保被保険者数

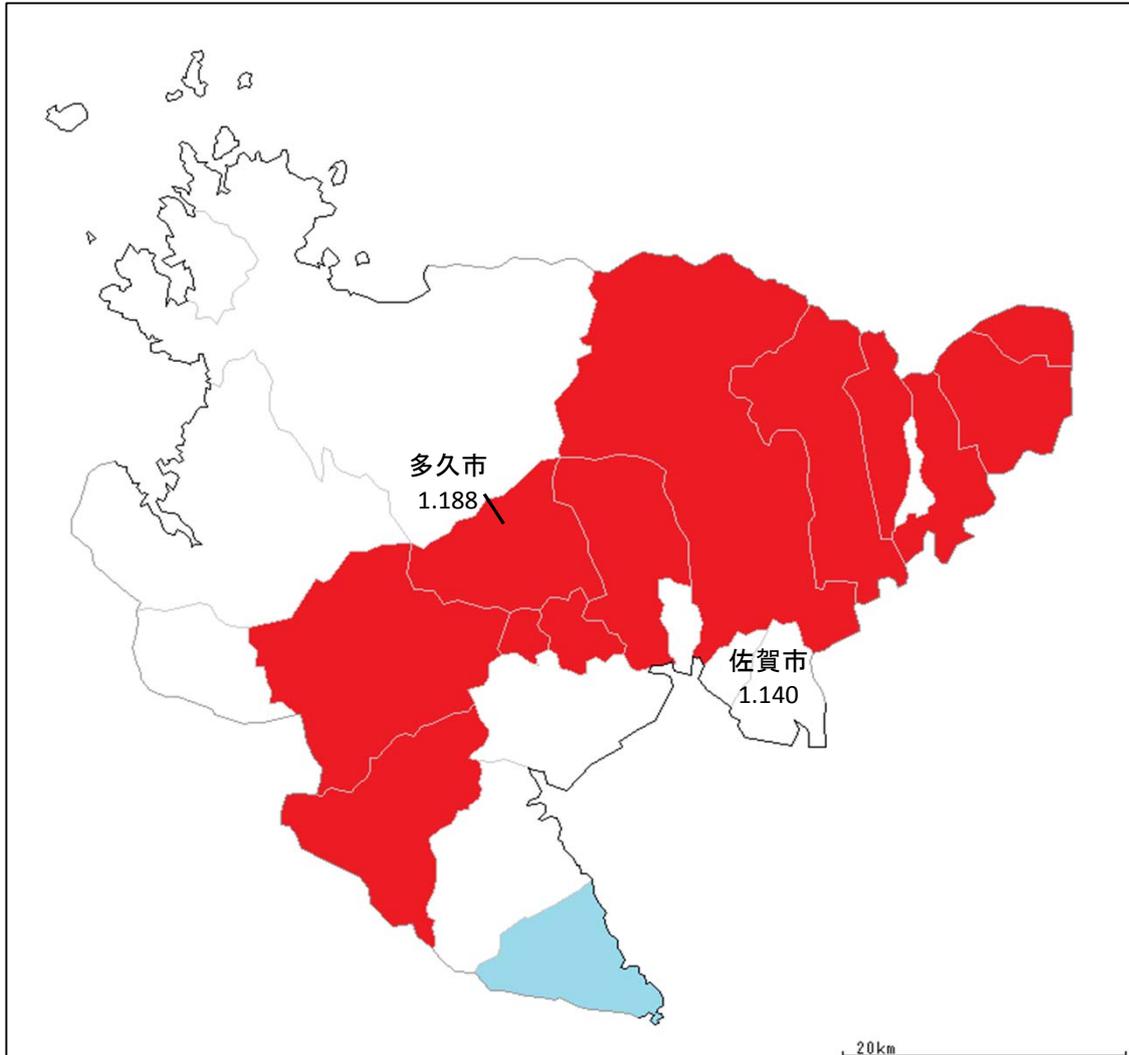


*出所: 厚生労働省「医療費の地域差分析」
*地図: CraftMAP <http://www.craftmap.box-i.net/>

佐賀県

外来地域差指数は全国を1としたとき(都道府県ごとの平均ではない)

- 赤(白黒では濃い色): 過去4年連続、外来地域差指数1.03超
- 水(白黒では薄い色): 過去4年連続、外来地域差指数0.97未満
- 過去4年間: 2011~2014年度
- 市町村(保険者)名の後の数字(小数点あり)は2014年度の外来地域差指数
- 市町村(保険者)名の後の〇〇人は2014年度末の市町村国保被保険者数



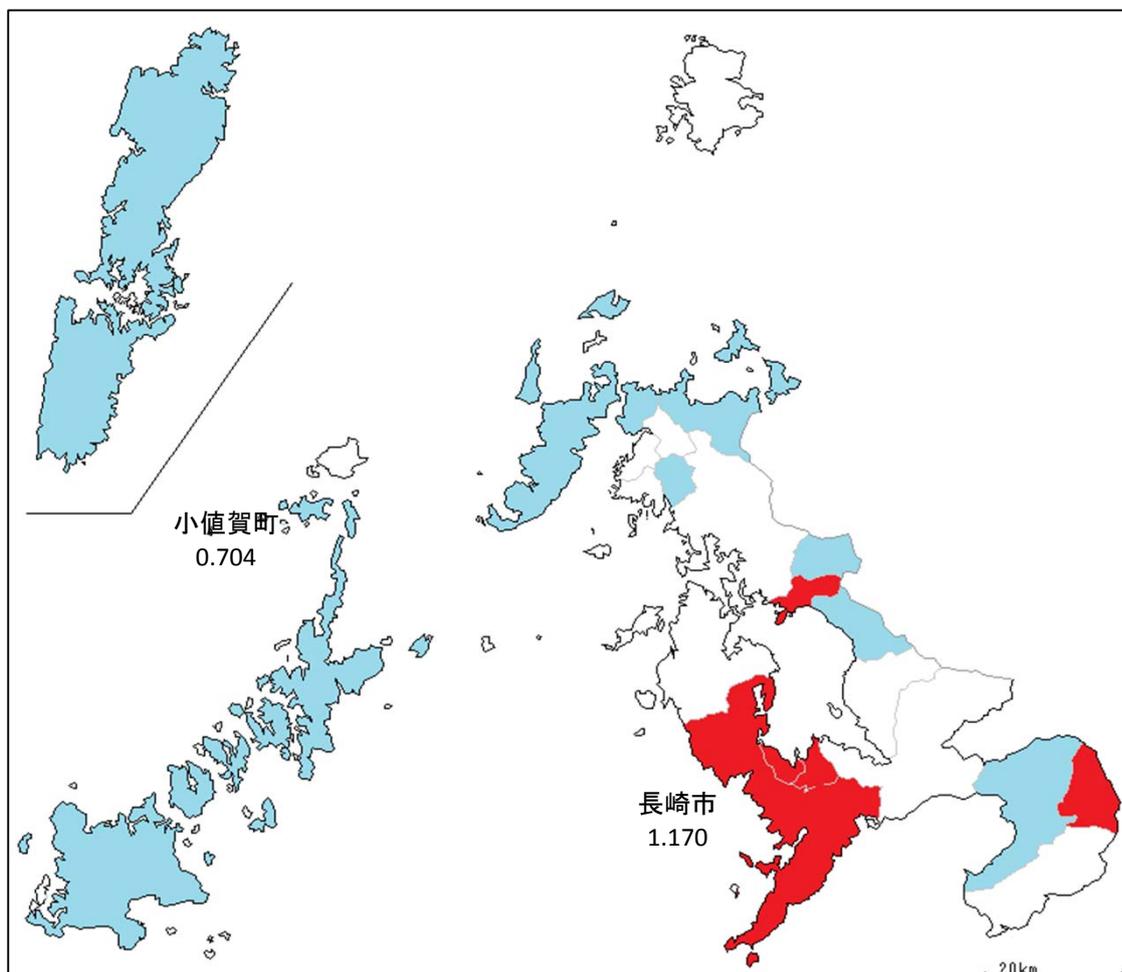
*出所: 厚生労働省「医療費の地域差分析」

*地図: CraftMAP <http://www.craftmap.box-i.net/>

長崎県

外来地域差指数は全国を1としたとき(都道府県ごとの平均ではない)

- 赤(白黒では濃い色): 過去4年連続、外来地域差指数1.03超
- 水(白黒では薄い色): 過去4年連続、外来地域差指数0.97未満
- 過去4年間: 2011~2014年度
- 市町村(保険者)名の後の数字(小数点あり)は2014年度の外来地域差指数
- 市町村(保険者)名の後の〇〇人は2014年度末の市町村国保被保険者数



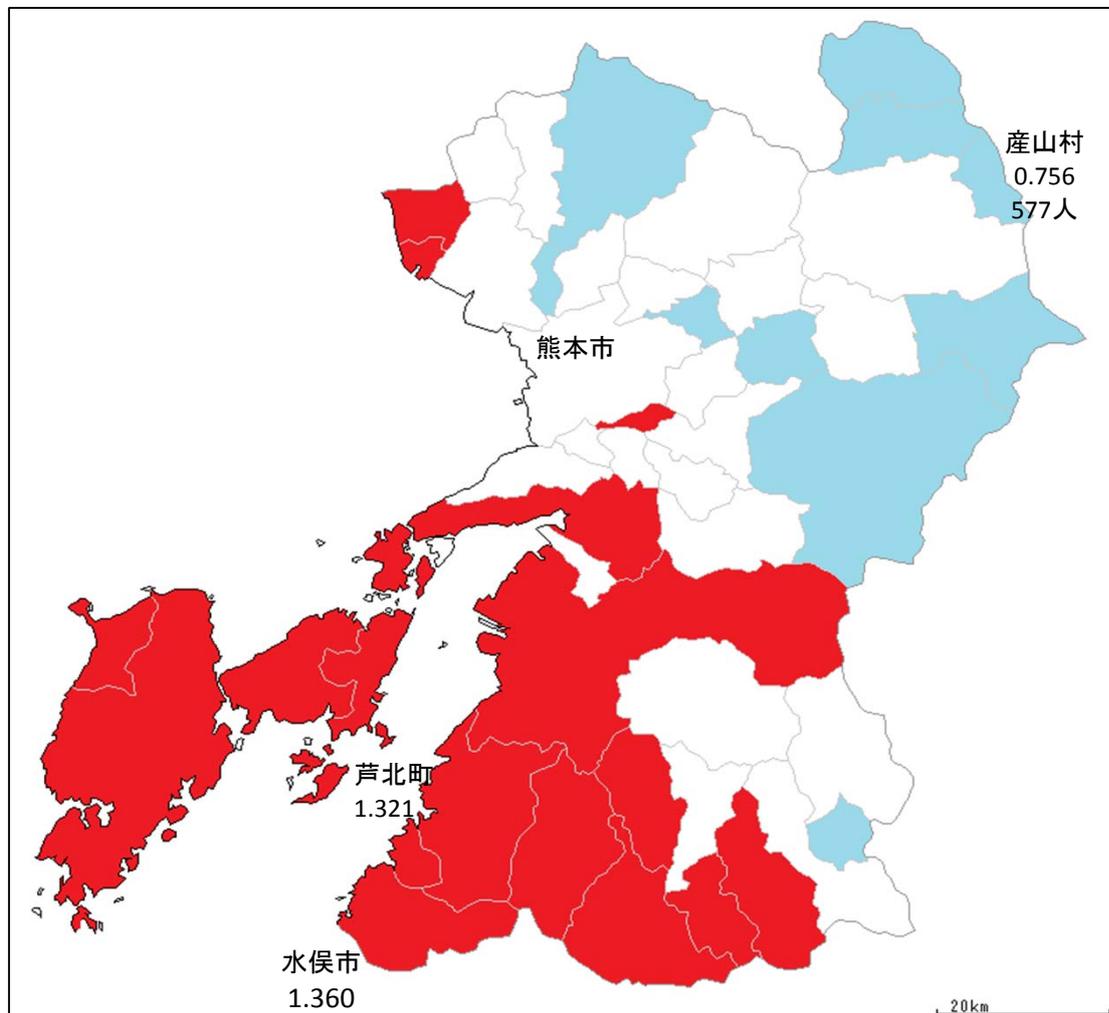
*出所: 厚生労働省「医療費の地域差分析」

*地図: CraftMAP <http://www.craftmap.box-i.net/>

熊本県

外来地域差指数は全国を1としたとき(都道府県ごとの平均ではない)

- 赤(白黒では濃い色): 過去4年連続、外来地域差指数1.03超
- 水(白黒では薄い色): 過去4年連続、外来地域差指数0.97未満
- 過去4年間: 2011~2014年度
- 市町村(保険者)名の後の数字(小数点あり)は2014年度の外来地域差指数
- 市町村(保険者)名の後の〇〇人は2014年度末の市町村国保被保険者数



*出所: 厚生労働省「医療費の地域差分析」

*地図: CraftMAP <http://www.craftmap.box-i.net/>

大分県

外来地域差指数は全国を1としたとき(都道府県ごとの平均ではない)

- 赤(白黒では濃い色): 過去4年連続、外来地域差指数1.03超
- 水(白黒では薄い色): 過去4年連続、外来地域差指数0.97未満
- 過去4年間: 2011~2014年度
- 市町村(保険者)名の後の数字(小数点あり)は2014年度の外来地域差指数
- 市町村(保険者)名の後の〇〇人は2014年度末の市町村国保被保険者数



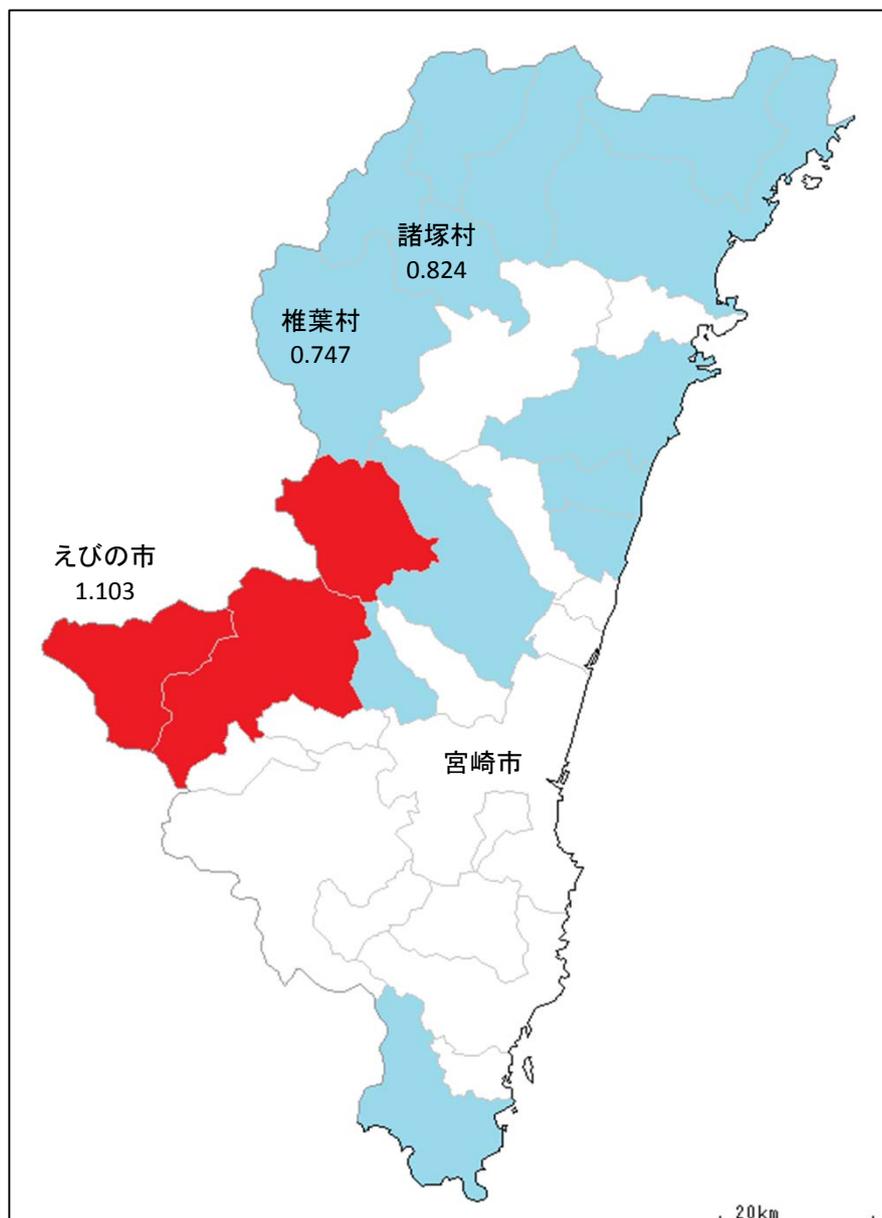
*出所: 厚生労働省「医療費の地域差分析」

*地図: CraftMAP <http://www.craftmap.box-i.net/>

宮崎県

外来地域差指数は全国を1としたとき(都道府県ごとの平均ではない)

- 赤(白黒では濃い色): 過去4年連続、外来地域差指数1.03超
- 水(白黒では薄い色): 過去4年連続、外来地域差指数0.97未満
- 過去4年間: 2011~2014年度
- 市町村(保険者)名の後の数字(小数点あり)は2014年度の外来地域差指数
- 市町村(保険者)名の後の〇〇人は2014年度末の市町村国保被保険者数

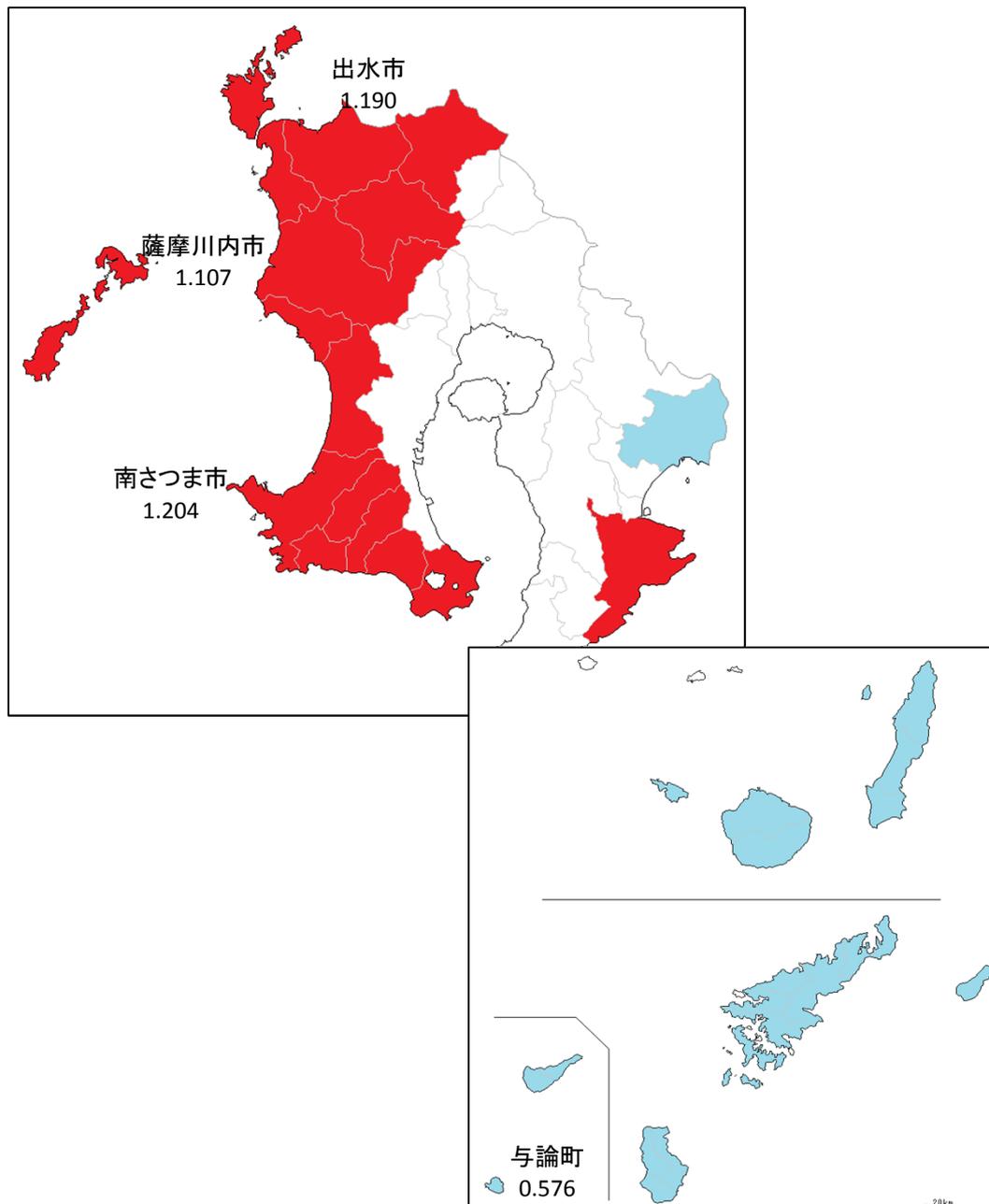


*出所: 厚生労働省「医療費の地域差分析」

*地図: CraftMAP <http://www.craftmap.box-i.net/>

鹿児島県 外来地域差指数は全国を1としたとき(都道府県ごとの平均ではない)

- 赤(白黒では濃い色): 過去4年連続、外来地域差指数1.03超
- 水(白黒では薄い色): 過去4年連続、外来地域差指数0.97未満
- 過去4年間: 2011~2014年度
- 市町村(保険者)名の後の数字(小数点あり)は2014年度の外来地域差指数
- 市町村(保険者)名の後の〇〇人は2014年度末の市町村国保被保険者数

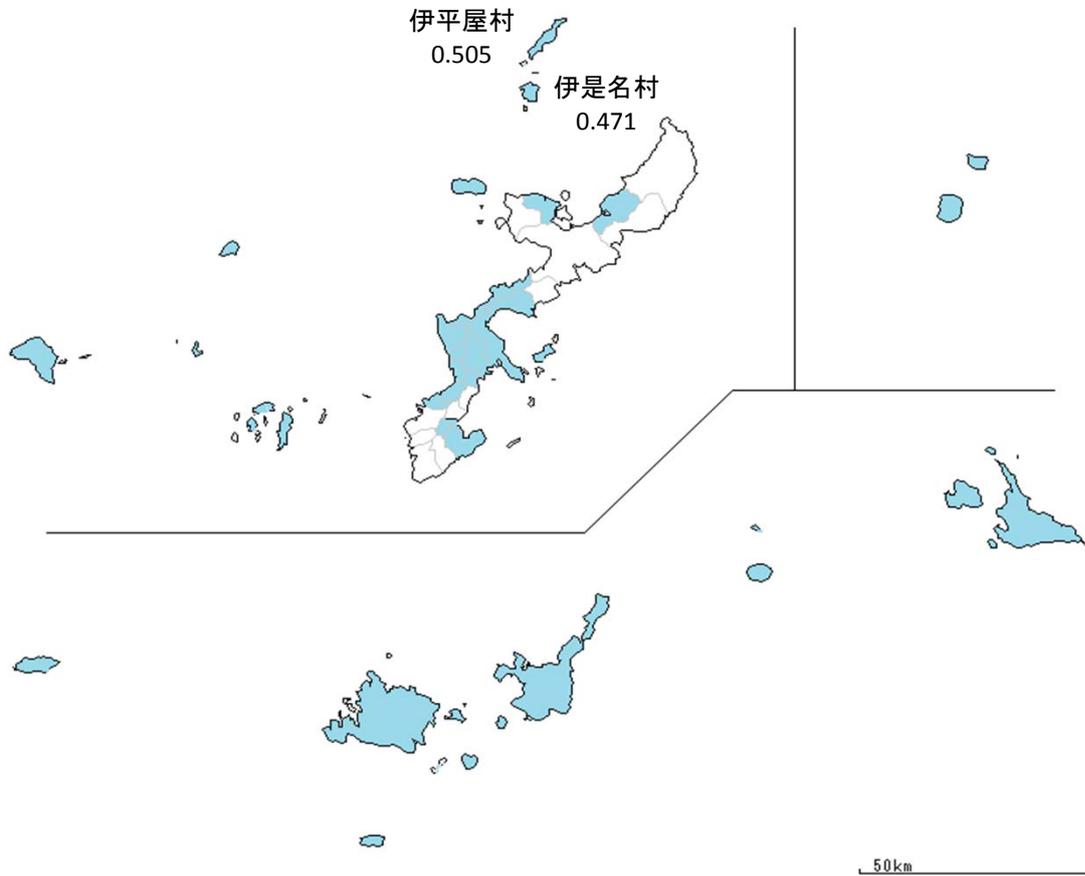


*出所: 厚生労働省「医療費の地域差分析」
*地図: CraftMAP <http://www.craftmap.box-i.net/>

沖縄県

外来地域差指数は全国を1としたとき(都道府県ごとの平均ではない)

- 赤(白黒では濃い色): 過去4年連続、外来地域差指数1.03超
- 水(白黒では薄い色): 過去4年連続、外来地域差指数0.97未満
- 過去4年間: 2011~2014年度
- 市町村(保険者)名の後の数字(小数点あり)は2014年度の外来地域差指数
- 市町村(保険者)名の後の〇〇人は2014年度末の市町村国保被保険者数



*出所: 厚生労働省「医療費の地域差分析」

*地図: CraftMAP <http://www.craftmap.box-i.net/>